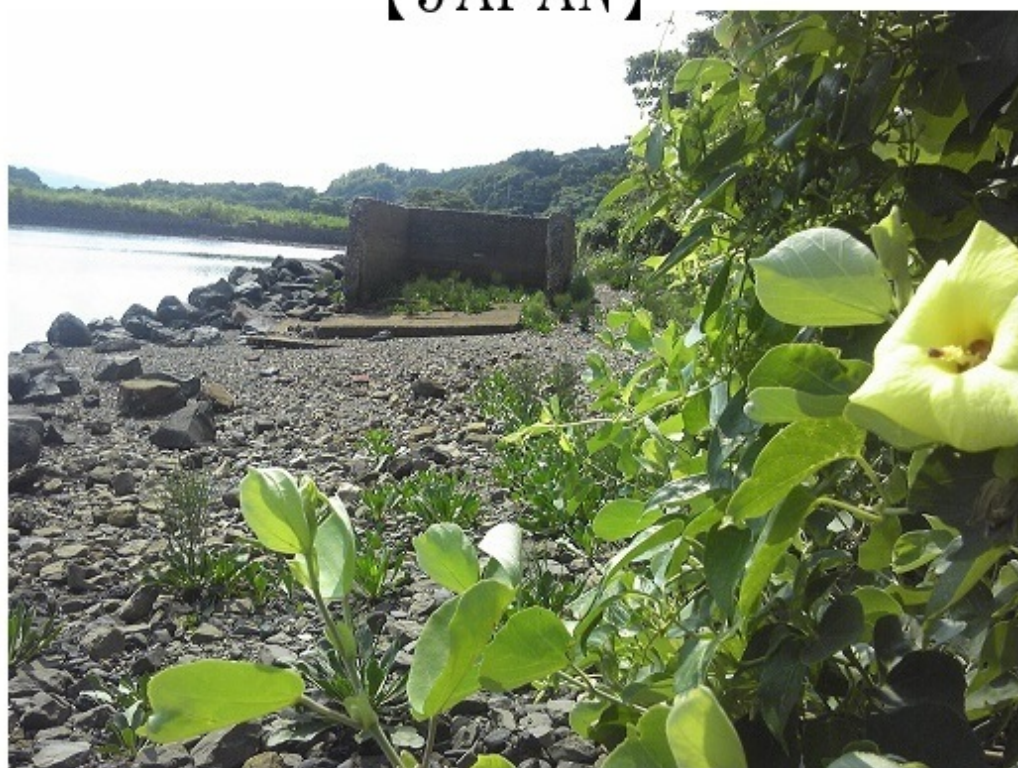


Xristos思想の日本創建史

I A Ω = 八尾に始まる
【JAPAN】



kojima hirosi
小島 宏

《キリスト思想・八尾に始まる日本建国創建史》

...はじめに...

...此の電子本を書く事を決心（北村正信氏の教え子...阿原君の紹介／2016/12/23/金曜/祝日・天皇誕生日／によって奈良大学へ行った日）したのは、過去から現在に至っても、尚、「世界各地に悲惨な宗教戦争が絶えない事」でした。我が日本の国の成り立ちは、先ず、「秩序を保つ思想の育成」から始まりました。その内容を記した文書が【ホツマツタエ】（秀真伝／昭和41年＝1966年再発見）と【ミカサフミ】（三笠文）文書）です。

...タイトル...《キリスト思想・八尾に始まる日本建国創建史》...の「キリスト」とは、イエスキリスト教（1世紀前半頃成立）の意ではありません。それより160年程昔（紀元前紀125年頃）に成立した【クムラン・秘儀教義宗団】思想の唯一神（YHVH）の御名であります。そもそも【ΧΡΙΣΤΟΣ】（キリスト）とは、イスラエルのカミ（上）の御名（アドナイともいう）であり、イエスの名称ではありません。

...【日本建国・創建史】...とは、我が国の【国称・ヤマト】を正式に命名（御肇国天皇也／初国知らすスメラミコト）する迄（崇神天皇12年／A,D,351年迄）の歴年期間の意と致します。この歴年期間時代（A,D,1世紀～4世紀）の出来事を物語的に書いたのが【日ノ本・カミヨ物語】（日本神話）である。つまり、『現存・日本書記』（国史大系1）巻頭文として記す【日ノ本・開闢物語】。その後続く【カミ代・物語】とは、【第10代・崇神天皇】（即位・A,D,340年～）時代以降に創作された物語である。この創作物語を書いた人達とは、古代ユダヤ民族地域からは遙か離れた極東の島に移動して来た【クムラン・秘儀教義宗団】（トップグループ）の子孫達である。この解明の糸口は、神社の屋根に設置されている【千木】の形状と、その語元（語源の意ではありません）のルーツを解明した事です。

...本のタイトルに記す【Y A O＝ヤオ】（現在は八尾市の名称）とは、ユダヤ教の唯一神（YHVH）を意味表す聖四文字（テトラグラマトン）と道義的な呼称文字（レビ記）であった。

...我が国の【カミヨ・物語】の時代とは、「A,D,1世紀～4世紀中頃迄」に当たり、我が国の時代区分では「弥生中期・IV様式／A,D,1世紀前後頃～古墳時代初期」頃に当たる。その【カミヨ・物語】のストーリーを構築した人達の本拠地は、古代河内（大阪府）の湍川郷一帯（大阪府八尾市久宝寺、竹湊地域／平野区加美付近及び東大阪市湍川を含）本拠地としていた氏族であり、その氏族のルーツは【死海文書】（1947年発見）を書き残し消息を絶った【クムラン・秘儀教義宗団】のトップグループの人達である。

...【死海文書】の発掘調査に因ると、【Qumran Sect】（脱ユダヤ教・思想宗団）の人達は、クムラン地域を襲った巨大地震年（B,C,31年）以後、クムランの居住地（集会所）を棄てて、尚、その後の消息は解らないとされている。しかし私（筆者）は、『死海文書のすべて』（ジェームス・C・ブアンダーカム著／訳者・秦剛平...青土社発行／2005年3月25日第1刷）の中の「メルキゼデクテキスト・11Q Melch」（日本語訳）に、神日本磐余彦(後の神武天皇)による「長髓彦討伐開始年数値...179万2470年」を解説するキーワード（ヨベル年）を発見した。

...日本語の元点、【ヤマトコトバ】の始まりは、【カミナ・フミ】（文書文字）であった。その言語の初期に於ける造語【カミ】の語元（語源の意ではありません）は、ユダヤ教の一神（YHVH）を意味表す秘儀数値【13】と、ヘブル文字数【22】を意味表すギリシア文字配列方式にあった。従って、日本語（訓読）【カミ】に対して漢字の【神】を当て字に用いるのは間違いである。敢えて用いるとすれば【上】（カミ／ウエ）の漢字が適切である。

...「崇神天皇・12年迄」（B,C,7～A,D,351＝358年間）の歴年期間を経て、始めて【ヤマト】（ヒノモト／日本）と称す国家名が定義付けられた。この事を言い表したのが...「ハツクニ（肇国）シラス、ミマキノヨ」（秀真伝34章）である。この文面を漢字に書き換えた『日本書紀』では...【御肇国天皇也／訓読...ハツクニシラス、スメラミコト】（崇神天皇12年条）と記している。つまり、此処迄の歴年間（崇神天皇12年＝B,C,7年＋A,D,351年＝358年間）時代は、「ヤオ（IAΩ）のアラヒト氏族達が政権を指導していた機関」である。尚、その【年間数値・358】が意味するものは、『旧約聖書』の「創世記49・10...シロがくるであろう」（メシアが来る）を示唆するゲマトリア数値の存在である。つまり、【ホツマツタエ】（秀真伝）と【ミカサフミ】（三笠文）文書は、日本人の【正典】（Bible）として書かれた文書であった。

...【ホツマ・文字】（秀真文字）で書かれた双方（秀真伝／三笠文）の文面は、後年（欽明天皇／A,D,540～A,D,571）に在っては...「欽明天皇（2年条／A,D,541年）の時として、古字（カミ代の文字／秀真文字等）を漢字に書き換えた」...という事が記されている。其の後、漢字文書【日本紀】（逸書・ニホンギと濁る／養老四年＝A,D,720年奏上文書）として奏上されたが元本は現存しない。つまり、現在の『日本書紀』とは、その「元本の下書文書」である。この事を知りたければ、『釈日本紀』を当たれば解ります。

...要訳すれば、【日本人の正典】（Japanese Bible）として書かれた【ホツマツタエ】（秀真伝）&【ミカサフミ】（三笠文）文書の文面を始点とし、その文面を漢字に書き換え【先代 事本紀大成経】（72巻本）に取り込まれた。その後年にあつては更に【日本紀／ニホンギと濁る】（逸文）に取り込まれた。従って【日本紀】の元本は存在しない。だが、【日本人の正典／Bible】（秀真伝&三笠文）である『秀真伝』文書の全文（全章）は再発見されていて、現在に至っても、尚、存続しています。

...【幻の西暦1年目】設定方式に起因する【兄弟暦＝アスズコヨミ】の存在...

...【神武天皇・即位1年目】（元年／辛酉）に対し、現在用いられている西暦年（A,D）に照らし合わせると、それは「西暦1年目」（A,D,1年目）に当るように我が国の皇暦1年目（初代・神武天皇即位年）は、始めから設定されている。然して、未だ西暦年が設定されていない時代（弥生中期／A,D,1世紀前後／IV様式時代）にあって、何故、【幻の西暦1年目】が既に設定されていたのか？。それは、当時のイエス（後にキリストと呼ばれた人）も、此の【幻の西暦1年目・設定方式】を知っていたからである。

...「ローマキリスト教に始まる現在の西暦（A,D／世界暦）年」。此のカレンダー（A,D）が始めて施行されたのは「A,D,563年」（ディオニシウスが算出した）の時である。此の西暦年の算出方法は、「キリスト教の復活祭一巡年／532年」に対し、更に、「Jesus／イエスの年齢（31歳）と勘違いした数値」を加算（563年）した数値年を過去へ遡った年（1月1日）を以て、「紀元の始点」と設定した事に始まる。

...此のカレンダーと同じ原理を有して成る我が国の【神武天皇即位1年目（元年）・設定方式】が、キリスト教が施行した【西暦年＝A,D,／設定方式】施行時代から過去に遡る事、それは5世紀程の昔（A,D,1世紀前半頃）に於いて、既に【倭暦】（アスズ・カレンダー／天鈴・暦）と命名され施行されていた。

...【幻の西暦1年目・設定方式】は、【カミ＝上／ALの顕現年数値・31】を用いた設定方式である。つまり、後年（A,D,6世紀）に施行された「A,D,方式・カレンダー」（西暦・カレンダー）に因る【紀元の始点／設定方式】も、その施行経緯（復活祭・祭祀方式）とは少し違うが、【秘儀数値】、即ち、【カミ＝上／ALの顕現年数値・31】を用いている処は全く同じ方式である。

...【Qumran Sect】（クムラン 秘儀教義宗団）が極東の日之本列島へ移住...

...何を根拠に★①暫定暦【天鈴暦】（アスズコヨミ）の「満57年」（数え年の58年／サナト＝辛酉）を以て「皇暦1年目」（神武天皇・即位1年目）を設定したのかと言えば、それは、★②【クムラン・大地震年】（ヘロデ王の第7年）に対し、【オフセット】的（offset...或データ位置を基準点からの差で表す値）な設定方式を採用していたからである。つまり、【倭語カミ＝上】（ALの顕現年数値・31）（クムラン巨大地震／God・manifest／ゴッド・マニフェスト）に対し、

【Qumran Sect】（クムラン 秘儀教義宗団）トップグループの人達は、その【秘儀数値・31】（AL／元初神エロヒムの頭文字数値／★③ゲマトリア）を採択し、此の【大地震年】（ヘロデ王の第7年）を契機として新た成る歴年史を刻むカレンダー施行方式の【鉤】（シャム&340+満30／AL=370／火を含む容器数値に対応したカレンダー施行年迄の準備期間数値）と捉えた。それは「エゼキエルの預言」（B.C.592年頃から預言を開始した）に従っての極東方面への移動であ

った。

...【エゼキエルの預言】（エゼキエル書43・1～2）とは...「彼は私を東向きの門に連れて行った。すると、イスラエルの神の栄光が東の方から現れた。その音（大地震の意）は大水（大津波）の轟きのもようであって、地はその栄光で輝いた」。

...然るに、エゼキエルの預言（B,C,592年）から「560年程経過したヘロデ王の第7年（B,C,31年）に発生した大地震」（鉤／カミの顕現年）に対し、【Qumran Sect】（クムラン・秘儀教義宗団）のトップグループの人達は、【カミ（上）の顕現年】と定義した。此の大地震から更に「62年」（ $31+31=62$ 年）を経た年（A,D,31年）を選んだ故のイエスの行動（エルサレム行きの強行）。つまり、此の強行的エルサレム行きの結果が【イエス／十字架刑】（元始・キリスト教成立年）の年と成る。。然るに、此の数値年に当る年に自らが起こした行動が原因で、結果的には十字架刑（重刑）に処されるが、此の十字架刑の年は、我が日本史に於ける「神武天皇31年条」（御幸／国見の巡幸）と同年に当る。つまり、そのイエスと神武天皇との双方の行動的根元は、共に【秘儀数値・31】（カミ／AL＝エロヒムの最初の2文字数値）にある。

...然して、西洋の6世紀中頃の事。ディオニシウス（西暦年の考案者）は、当時のイエスに付随していた【秘儀数値・31】に対し、「31歳」（満30）と言う考え方を元にして「復活祭移動一巡年（532年）＋イエス31歳＝563年／紀元始点／A.D,1,年&主の体現より」として算出した。そして、その数値年の1月1日に溯った年を以て、始めて施行した新カレンダーが、現在に言う西暦年（A,D）の始まりと成る。

...【Qumran Sect】（クムラン秘儀教義宗団）のトップグループの人達は、クムラン大地震年（ヘロデ王の第7年）に対し【カミ＝上／ALの顕現年数値・31】の数値を採択した。その採択方式は、【Adam & Eva】（アダム & エバ）時代に於いて【エロヒム】（倭語／カミ）（上の意）が出現した時代」を以て基点と捉え、クムラン大地震年（B,C,1世紀頃）迄に対し、何年が経過したのか定かで無い故、予め「3910年」（Bereshith／創世記の意）（ベラシト）の数値年と既に定義していた。

...予めの【Bereshith／3910年】数値年設定方式は、黙示文章【ダニエル書】（38・18～19）に基付き、尚、【エノク週年】（1エノク週490年 $\times 8=3920$ 年）を取り込んだ設定であった。それは、其の当時（B,C,1世紀頃）の【Qumran Sect】達は、近々【カミ（上）の顕現】期に当たっていると考えていた。従って、「初期的、ALHHM（エロヒム）の出現年？」から、次の顕現年は何年を経過した数値年に当たるのか等の計算は正確に解らない故、予め、【ALHHM】（エロヒム）に関連（Bereshith／創世記の意）した【秘儀数値・ $3910+31=3941$ 】を採択したのである。その証拠となるのが【メシア（ヘブル語）・待望論思想】の存在である。つまり、ギリシア語に言う【ΧΡΙΣΤΟΣ（キリスト）・思想】である。此の頭文字【X】の字形は、その後に於ける我が

国（元始・ヤマトクニ）に建立した一般的な神社の屋根に設置している【チキ】（置・千木）の形状（X）として用い設置した。これが【チギ＝千木】の語元である。

...以上に記す【神秘数値】（秘儀数値）。即ち、【ALHHM】（エロヒム）に関連する【秘儀数値・ $3910+31=3941$ 】を用い【神武天皇・即位1年目／辛酉】（現在の西暦1年目／A,D,1年目）として【クムラン・秘儀教義宗団】トップグループの人達が設定した。

...此処に始まる皇歴年（在位通歴年）は、【第12代目・景行天皇】（ヲシロワケ）迄の歴年史を以て、【千年杵・物語】として纏めるも一次中断した。そして、此の文書に対し、【正典】（Bible）的【日本建国・創建史】として完成させる為、更に紆余曲折的、【日之本・開闢物語】、【日之本・カミヨ物語】、そして更に【長髓彦・討伐物語】文書を創作し、その創作文書が恰も後年に存在していたかの如く【千年杵・物語】（皇歴年史）の後ろに付け足すを以て、【日本人の正典／Bible】（ホツマツタエ&ミカサフミ文書）を完成（2部族に因る完成本）させた。つまり、此の双方部族（三輪氏族&中臣氏族）が、それぞれ作成した文書完成を以て、「始めて我が国の正統的な建国起元年（皇歴1年目）の証明」と成る。

...では何故、【日之本・カミヨ物語】や【長髓彦・討伐物語】を創作する必要があったのかと言えば、それは、ユダヤ教の【命題・these...テーゼ】にある。つまり...《【カミ】＝【AL】は1つ・神殿は1つ》...に言う、ユダヤ民族の【AL】（カミ＝上／IHVHの最初の2文字）を勧請するに必要な【唯一神明様式・宮殿】（伊勢神宮）の建立であり、【秘儀数値】を用いて決められた年を以ての勧請年設定方式（卑弥呼の鏡年・満 $239+240$ ・アドナイ＝478年）の施行ではあるが、此のを証明する為に必要な【正典】（Bible）を作成を必要があったからである。然るに、此の説の証明と成るのが、【太神宮諸雑事記第一】に記す、「雄略天皇／21&22年条」の記述内容である。

★①暫定的【天鈴暦】...戦後（昭和20年＝1945年以後／大東亜戦争終結後）の昭和41年（1966年）に松本善之助氏が東京（神田）の古書店で或古文の一部を購入。その後、尽力を以て、その古文全文書を再発見。その古文書（ホツマツタエ＝秀真伝）の中の歴年史を記すコヨミ（木読／暦）としての名称（呼称）が【天鈴暦＝アスズコヨミ】である。従って、此のカレンダーは我が国最古的カレンダー（倭暦）に値する。因みに、『現存・日本書記』（国史大系）に記されている【日之本・開闢物語】から【第12代目・景行天皇】（ヲシロワケ）迄の記述内容は、此の【ホツマツタエ】（秀真伝）文書内容を漢字に書き換えたものであった。

★②【クムラン巨大地震年／B,C,31年に発生】...【死海文書】（1947年発見）を書き残した【クムラン契約・宗団】は、此の巨大地震で居住地が破壊された事を契機（カミの顕現年）として認識し、そのトップグループの人達は、極東の島（現在に言う日本列島）に移動を開始した。

★③【ゲマトリア】...【Gematria】（ゲマトリア）とは【文字&数値転換・解読方式】。『旧約聖書』（T＝300等）及び『新約聖書』（獣＝666等）の中に取り込まれている。

...「八尾（IAΩ／大阪府八尾市）に始まる日本国家創建史」...

...【初代／神武天皇・即位1年】は、「暫定的・倭暦＝アスズコヨミ（天鈴暦）58年／兄弟サナト＝辛酉／A,D,1年」に当たる。此の値点から過去の歴年史に遡れば、古代ユダヤ民族に言う創世記（旧約聖書）に記す「アダムに始まり、ノア期の大洪水年（1656年）、及び、ノアの死去年（2006年）迄」に辿り着く。此れが我が【日本建国・創建史】に言う、『秀真伝』文書である。

...つまり、【日本建国・創建史】と定義すれば、現在に言う「弥生中期、縄文期、石器期」等の考古学的用語は適用出来ません。敢えて言えば、先述に言う【弥生中期】（A,D,1世紀前後／IV様式）時代の中頃が、此処に言う【初代／神武天皇・即位1年目】設定始点年に当る。

...【日本建国・創建史】とは、『現存・日本書紀』（国史大系1）で言えば、【初代・神武天皇】（タケヒト）から【第12代・景行天皇】（ヲシロワケ）迄の歴年史に当る。此の【初代・神武天皇】以前は何故、古代ユダヤ民族史と成るのかと言え、即ち、「建国史」と定義するからであります。

...何故、我が国の建国史は古代ユダヤ民族史に繋がっているのかと言え、それは、【死海文書】（A,D,1947年発見／日本語訳...2005年発行）の...《メルキゼデクテキスト・11 Q Melch》...に、【長髓彦討伐物語】の元案的な内容が書かれているからである。

...此の詳細な経緯等は後で順を追って説明するとして話を進めれば、先述の『日本書紀』に記す「神武天皇～景行天皇迄の歴年史」とは、実は【千年杵・物語】的に書かれた『秀真伝』（ホツマツタエ）文書内容を漢字に書き換えた文書であった。その『秀真伝／ホツマツタエ』（A,D,1966年＝昭和41年8月再発見）文書を研究した結果、その【千年杵・物語】的な杵数値は、創世記（旧約聖書）に記す「ノア期に於ける大洪水1656年数値」を用いて設定されていた。つまり、其の年数を「1000と656」に分け、1000年数値は「杵数値に用いるも、神社の【チキ】（千木）の語元」として造語し、残りの「数値656」は、「伊勢神宮建立年・設定数値年」として取り込んだ。此処に【千年杵・物語】的な杵が設定されたのであった。

...此れに因り、皇歴年設定以前、先ず「伊勢神宮建立年」（暫定的皇歴656年／天鈴714年）が設定された事と成る。此の【千年杵・物語】設定の趣旨は、【正典】（Bible／聖書）的な文書（ゲマトリア数値&完全数を組込み）として、尚、「理想郷のカミ（上）国の創建」に向けた活動史的な歴年史文書杵の完成となる。何故、【千年杵・物語】的な皇歴年史が先ず設定されたのかと言え、それは、【聖書】的にアレンジして成る此の文書の皇歴年史（景行天皇期／在位通歴・790年迄）を、「正統的ユダヤ教の歴年数値」（A,D,70年／エルサレム陥落年）に合致させる為

であった。

...此の暫定的「伊勢神宮建立年数値・656」の値点から、過去「660年溯った値点」（ $656-666=-10$ ＝マイナス3年／天鈴55年＝B,C,3年）に対し、★④【ヤオ＝IAΩ／八尾】の語元（語源の意ではありません）年と成す。此の数値の意味する処は、黙示的【ダニエル書】の預言に関連する数値年（536／捕囚解放年に当る）である。つまり、此の数値値点（天鈴暦55年＝B,C,3年／八尾の語元年）から【ヤオ／八尾の語元数値＝満536年】と成るゲマトリア数値を用い、過去へ遡れば、「古代ユダヤ民族の捕囚解放年」（ペルシアのキュロス2世が捕囚帰還許可勅令発布）に行き着く。つまり、それは「奴隷解放的、自由の告知」（メルキゼデクテキスト・11Q Melch）の意を示唆する数値であった。換言すれば、【恩恵／ミタマノフユ】（神代上第八段...百姓は恩頼／恩恵を受けていた）の意である。此の「ミタマノフユ」の語意は、『ホツマツタエ』（秀真伝）文書（ヲヲミ宝／秀真23章&39章を参照の事）に記述している。

...先述の「天鈴暦55年」（B,C,3年）数値点は、「古代ユダヤ民族の捕囚解放年から536年目」に当る。要訳すれば倭語（元始・ヤマトコトバ／日本語の起元言語）に言う【ヤオ】の語根数値（507）と、「天鈴55年」（B,C,3年／クムラン大地震年から29年目）に当る数値年（クムラン巨大地震年から29年目）とを加算（数え年536年）し、その数値年を「天鈴暦55年」（B,C,3年）から過去に溯れば「古代ユダヤ民族の捕囚解放年」（B,C,538-3=B,C,数え年536年目）の年に当る事となる。然し、語元（語源の意ではありません）としては、【死海文書】（1947年発見）断片のレビ記に用いられていた【ギリシア語・IAΩ】（ヤオ＝八尾／YHVHと同義語）にある。又、数値言語としては、【倭語・ゲマトリア方式】を以ての対応にある。

...その昔（B,C,538年）、古代ユダヤ王、及び、北イスラエル王、他、全（12支族）の主要人物を含め、多くの人達が捕囚としてバビロニアに捕らわれていた。つまり、失われた【イスラエル・10支族】の主要人物達、他、その後年（B,C,586年）にあつては、ユダヤ民族もバビロニアに捕囚として捕らわれていたが、そのバビロンから解放された年」（キュロス2世／祖国帰還許可勅令発布）に関連付けた処に、我が国の地名とする【ヤオ＝八尾】（大阪府／旧河内の澁川郷地域一帯）が造語された。従つて、此の「捕囚・解放年」数値（B,C,536年）に対し、筆者は【ヤオ＝IAΩ】の語元年（筆者命名）と定義する次第である。

...【ヤオ＝IAΩ】の語元年と定義するのは、此の暫定的【アスス・コヨミ】（天鈴・暦）の「55年」（B,C,3年＝長髓彦討伐・満4年目）にあつては、「イツセ（五瀬命）は矢で負傷し、皇軍は戦況が不利と成り八尾へ兵を引く」等と、『秀真伝』文書は記述する。従つて、此処が「ヤオ（八尾）の初出」に当るとして定義した次第であります。然し、我が国最古の歴史書とされている『現存・日本書紀』（国史大系1）と言えども、此処「八尾の初出の部分」は、一切記載されていない。だが、何故か【竹瀝（タコチ）神社・由緒書】（光正寺文書...八尾市史・78～83ページ／117075879-k100s.pdf）には、確と、書き記されているのであった。

...然るに、『現存・日本書記』の元典に当る【秀真伝】（ホツマツタエ）文書の【長髓彦・討伐物語】（東征物語とも言う）に於いて、暫定的倭暦「天鈴55年」（B,C,3年）の時として、【ヤオ＝IAΩ】の地域的地名が表記されているが、その地域を特定するに値する文書を見出しました。それが先述の『光正寺文書』である。『秀真伝』文書の文面はと言えば...「みなしかりとて、【やお】（八尾）えひく、あたもせまらず、みふねゆく」（秀真伝・29章）...と記している。此の文面を以て「筆者は...八尾（現在／大阪府八尾市の名称）の初出」と致します。

★④【ヤオ＝IAΩ】...【死海文書】（1947年発見）の発見。その文書発見地域の洞窟から更に発見されたパーチメント（獣皮紙）の断片に、【IAΩ】（ギリシア文字／ヤオ）の文字（聖4字＝IHVHと同義語）文字が書かれていた。A,D,1世紀後半に派生したグノーシス主義者（A,D,1世紀／初期キリスト教の一派）は、此の文字に対し「クチニスベカラズ、カミノミナ」（テトラグラマトン／Tetragrammaton＝IHVH）を意味表す文字として、魔除けに用いていた。

...此処に言う【ヤオ＝IAΩ】の御名に起因する地域は、古代期に於ける河内の久宝寺地域（大阪府八尾市／旧・澁川郷）一帯（平野区の加美付近をも含む）に当る。その昔、此の地域を流れていた川に対し、初期的「ヤマト建国創建者」達は、「シフカハ」（355＋アト＋3＝358／シロが来る／創世記49・10）と命名した。その後、「ヤマ・アト・川」と呼んだのである。此の造語は何を意味するののかと言えば、元初に於けるヤマト言葉の語根字に対応させた「倭語数値言語」（ヒフミヨ等の1文字1音に因る数値単語）を完成させた事を物語る。

...つまり、此の「ヤマ・アト・川」の造語は、【セプトゥアギンタ】（ギリシア語・72人訳モーセ五書）、つまり、現在の『旧約聖書』に言う創世記（49・10）に記されている処、即ち、「ついにシロ（メシア／Mshich／358）が来て」の部分を示唆するして、此の造語を用いて【長髓彦・討伐物語】が創作されたのである。従って、此処に言う「ヤマ・アト・川」に言う、その「ヤマ」の語意は、地形的な【山】の意では無く、ゲマトリア数値言語に起因する。つまり...《IH》（ヤー／15）・マ（15）...の語意（IHVH）を言い表すを以ての造語であった。そして、【アト】の語意は...《AT＝始めと終わり》...の意であった。

...【日本（ヤマト）国家・創建史】に言う、【国家】的（紀／天下太平矣...崇神天皇12年条／国民は家族の意...『秀真伝』23章・他）な【国称・ヤマト】を冠する迄の歴年史期間とは、★⑤【ホツマ思想】（満数値342&千木思想数値478）に因る【カミの国・創建】に対する成就（finish）に向けて活動していた期間となる。つまり、我が国に言う先史（弥生中期／A,D,1世紀前後／IV様式）にあつては、日本列島各地に小国を次々と育成していた時代に当たる。それは、尚、理想郷的【カミの国・思想】に因る国家的な【国称・ヤマト】を創建する為の活動期であった。

...その「国家的」な意とは、「ヤツクリノ、モトハトコタチ、ムテムスヒ、ムロヤツクリテ、タ

ミオウム」（ホツマツタエ・21章）等の意である。要訳すれば...「家造りは、元は常立、6手結び（印結）、室家（角刺千木設置様式＝唯一神明様式神社）造りて、民を生む」...と成る。

...然るに、「国は家の意とする国家的思想」の意を言っている。然して、此の期間を現在の歴史に当て嵌めれば何時頃の事かと言え、それは、「B.C.7年から卑弥呼の後を継いだイヨ（押姫）時代以降に当る仁徳天皇時代中頃」（武内宿禰大臣に関しては仁徳50年／A.D.362年以後の記述無し）と成る。又、『現存・日本書記』（国史大系）の「神武天皇即位前7年～崇神天皇12年」迄と言う事も出来る。然して、此处に言う【日本建国・創建史】時代（A.D.4世紀中頃）に言う【国家成立】に向けた指導的、且つ、全体的な統括者とは誰だったのかと言え...【ヤオ＝IAΩ】のアラ（AL）ヒト...であった。

...★⑤【秀真思想】（満数值342&千木思想数值478）...【秀真】（ホツマ）の初出は、『現存・日本書記』（国史大系）に記す処の...「神武天皇31年条／磯輪上秀真國。此伝袍圖莽句爾／コレイウホツマクニ」...と記述されている文面を以て【ホツマ・国】（秀真国）の初出とする。其の【秀真思想】とは、【伊勢神宮建立年】（在位通歴656年／天鈴714年）から【千年杵・物語】に於ける想像的天空とを天使（サンダルホン&エノク／空這う子）を介し繋げられた、その空間的数值（342&478／知恵の木のホツエ／上枝を意味表言語数值）を語元と成す思想（雄略22年／478年の豊受カミ勸請を以て成就とする思想）である。

...此处に言う「八尾（IAΩ／大阪府八尾市）に始まる日本国家創建史」の意は、【ホツマ思想】の発信者が「★⑥シフカハ（澁川）沿いの跡部（阿刀氏に関連する地域）地域に居住していた事に起因する。然して、此处に言う【澁川】（元語...シフカハ）とは、先述に言う『秀真伝』に記述されている元初的「ヤマアト・川」（現在の大和川や長瀬川の事ではありません）の意と同義語である。

...★⑥【シフカハ】（澁川）...此の言語は初期的な清音に因る造語（倭語数值言語設定以前）で、【元始・ヤマトコトバ】（倭語の始まり）が設定される以前の「アルファベット文字配列方式」を用いての数值言語（★⑦ゲマトリア／Gematria）です。

...★⑦【ゲマトリア】...古代ユダヤ民族の秘儀教義宗団（クムラン宗団）の人達が用いた「文字&数值転換・解読方式」を言う言語である。此の「文字&数值変換解読方式」（此の逆方式もある）は、ユダヤ民族の正典（Bible）、つまり『旧約聖書』（T=300）、『新約聖書』（666＝獣の数值の意等と訳される）に取り込まれている。

...【ヤオ（IAΩ）のアラヒト】に言う【日本建国・創建史】（皇歴年史）を書くに当っては、先ず【日本・開闢神話】と【日之本・カミヨ物語】、そして【長髓彦・討伐物語】を先に組み込む必要があった。何故かと言え、それは、【死海文書】（1947年発見）に記されている《メルキ

ゼデクテキスト・11Q Melch》の内容に関連付ける為である。そして尚、【正典】（Bible）的文書として意味付けするに当っては、それに相応しい聖なる★⑧【神秘数値】（秘儀数値50&300）を用いる必要があったからである。従って、【日本建国・創建史】を作成するに当っては予めから設定されていた秘儀数値を用い、尚、倭字（秀真文字）配列方式に当て嵌めた数値言語を用い、【シフ・川】（秘儀数値350＝澁・川）と言う【日本建国・創建史】を書くに当っては必要不可欠な言語（シフカワ）として初期的に造語していたのであった。

...★⑧【神秘数値】（秘儀数値50&300）...とは、『ブエールを脱いだカバラ』（マグレガー・マザーズ著）に記述されている【数値・カバラ】の中記されている数値で、他にも【秘儀数値】は多々あります。

...【日之本・カミヨ物語】としての重要な秘儀数値に基付いての初期的造語が、何故、【シフカハ】（清音）だったのかと言えば、それは【クムラン・秘儀教義宗団】（B,C,125年頃創設）の教義的数値（ヨベル&ヨベル年／ミタマノフユに関連する）に関連付けた《メルキゼデクテキスト・11Q Melch》の内容（成就／finish）を全うした事を明記する必要があったからである。此の【神秘数値】（秘儀数値）を取り込むを以て、倭暦（スズキコヨミ＝鈴木暦／カミ代300万年迄）と、その後に作成された【倭暦／アスズコヨミ】（天鈴木暦／在位通歴790年迄）を暫定的に設定した。此の双方の【倭暦】（コヨミ／木読／カレンダー）の呼称に用いた【スズキ／鈴木】。その【スズ】の語元は、先述に言う【シフ・川】（八尾市の澁川の語元）の語根字と同義的意味を共有する語根字に起因する。

...最初の暫定的【スズキコヨミ】（鈴木・木読／カレンダー）の終焉にあって、その呼称は、初代神武天皇の後の御名、即ち、【五十鈴姫】（イスズ姫）の御名（50鈴木×6万年＝300万年）に用いている。その【五十鈴】とは、【日之本・カミヨ物語】の歴年数値の単位（300万年）を意味表す数値が語元であると共に、【日之本・カミヨ物語】の終焉を意味表す言語でもある。

...『秀真伝』文書に記す【ヤオのアラヒト】の「ミコトノリ」（詔）。即ち、「前文略...ナオリテヤスク、コノミヨオ、ハツクニシラス、ミマキノヨ」（秀真伝・34章／崇神天皇12年条より抜粋）。此の『秀真伝』に記述された「ヤオのアラヒトの詔」を以て、正式的【国称・ヤマト】（ホツマ思想国）を冠する国家的な国称の成立と成る。此れを以て、此の本の内容に関し、「八尾（IAΩ）に始まる日本建国創建史」と筆者は定義する次第であります。

...【パクス・Japan】（秩序に因る平和の国・日本）...

...【パクス・Japan】（秩序に因る平和の国・日本）。その【パクス】（Pax）とは、古代ローマ神に言う【秩序】を意味するものであるが【平和】とも訳されている。然るに、【平和】に付いては、ギリシア神話の女神ホーライ（季節的な規則正しい時間を司る3女神を一括して言う呼称）

3姉妹中のエイレーネー（平和を司る女神）がその役割を担っているとされ。然る処は、やはり平和であります。其の【パクス】（パークス）の語元は、「ローマ神話の秩序に因る平和を意味表す」女神の御名であった。

...その昔、ローマのアウグストゥス帝が授けた【アラ・パキス】（Ara Pacis／B,C,9年1月30日に奉献）の祭壇石（ベルガモン祭祀方式）は、小アジアのベルガモン王国（B,C,133年／ローマに遺贈された）から持ち込まれたものである。然るに、紀元前2世紀中頃以降に於ける地中海沿岸文化圏諸国（エジプトを含む）は、此の帝政ローマ国に因る奴隷制度化進行の範疇にあり、尚、此の【祭壇／アラ・パキス】の創設は、平和を強調する祭壇とされているが、その祭事の目的は、当時の地中海沿岸文化圏諸国の人達の中には、ローマの奴隷制度的政策（搾取）に抵抗していた人達も多々存在していて、その反抗の勢いを削ぐ事にもあったのではないかと私は考えます。

...【アジア】とは、その昔（B,C,2世紀中頃以降）、ベルガモン王国地域付近（現在のトルコ西域付近）を以て【アジア／Asia】（ラテン語・東の地）の意とする行政上（公的）の名称とされた。従って後年に於いてはアジアと言う方向的地域を指す意として用いられ現在に至っている。尚、我が国の先史に言う【アスカ】（飛鳥／明日）の語意にあっても、此処【アジア／Asia】に起因する。

...我が国の先史（紀元前後）に於ける国称【ヤマト&ホツマ】（現在に言う日本国の旧国称）と、その紀元前2世紀中頃のベルガモン王国（小アジア）に派生したとされる【太陽の国・思想】（アッタロス3世の父の非嫡出子で在るアリストニコスに関連する）との接点としては、アッタロス王（ベルガモンの国王）が自国に図書館を設置し、又、アテナ神殿の中にもベルガモン図書館を造営した事等に起因する。つまり、ベルガモン王国は、文書を書く為に必要な【羊皮紙＝ベルガマ／英語＝パーチメント】（Pergamena／Parchment）の筆頭生産国でもあった。然して、紀元前125年頃に創設された【クムラン・秘儀教義宗団】（イスラエル／死海の西側に位置する）が書き残していた【死海文書】（巻物／1947年発見）も、【獣皮紙】（パーチメント）等に記されている。

...【黙示／ダニエル書】に始まる【日本建国創建史】...

...此処に言う【日本建国・創建史】とは、先述（はじめに）に言う【秩序】、其の「有意義性を知っていた人達」（ヤオのアラヒト達）が、予てから用意していた【国称・ヤマト】（日之本の意／ホツマの語意と同義語）を冠する国として認める迄の期間を意味表す用語と致します。

...【国称・ヤマト】（日之本／Japan）の呼称を冠する迄の意とは、【ホツマツタエ】（秀真伝）&【ミカサフミ】（散逸書／三笠文）文書に書かれている歴年史、つまり、『日本書紀』に記す皇暦年の「神武天皇～景行天皇」迄の歴年史の意である。然るに【秀真伝】（ホツマツタエ）文

書とは、戦後（昭和20年＝1945年／大東亜戦争終結後）に再発見（昭和41年＝1966年）された文書である。その内容は、【カミナ／上名】（神代文字）と称す文字で【日本・開闢神話】に始まり、皇歴年としては『日本書紀』の【第12代・景行天皇】（ヲシロワケ）迄で完結編（全40章）的に書かれて終っている文書の意である。

...先述に言う「秩序の有意義性を知っていた人達」とは、『秀真伝』文書に書かれている【ヤオノアラビト】達が住す地域（現在／八尾市久宝寺付近一帯、及び、平野区の加美付近をも含む）を拠点としていた人達の意であるが、此処の部分は『日本書紀』の「崇神天皇12年条...御肇国天皇也」（ハツクニシラス、スメラミコト）と記されている文面と殆ど同じである。その【カミナ／上名】（仮名の語元）に言う神代文字（古きミナ）を、【第29代・欽明天皇】（A,D,540～A,D,571）の時に漢字に書き換え、更に、皇歴年史等、後年の歴年史が継ぎ足され漢字を用いて編纂された【日本紀】（現在／逸書と成っている）の下書き文書が、現在の『日本書紀』（国史大系1／『現存・日本書記』）である。

...「ハツクニシラス、スメラミコト」に言う崇神天皇時代とは、正確的、尚、世界史に照らし合わせての西暦年（A,D）としては、その何年に当たるのか？...と言えば、【広（廣）開土王碑】（A,D,414年に設置）の刻字文面を、此の崇神天皇時代に来朝したとする任那人（ミマナビト／角が有る人の国の人／日本書紀の垂仁天皇2年10月条に記載あり）の事を考察すれば大体見当が付く。然して、『秀真伝』の「ミマキイリヒコ／58年条」を見れば更に具体的な年代が絞り込める。それはつまり...「彼、角が有る人、召して使えばマメ（忠実）ありて、キトセ（5年）に賜う、名は任那」（任那の語元はミマキイリヒコの御名である）等と『秀真伝』は記述しているからである。

...先述に言う、聖なる【国称・ヤマト】を冠するに値する詔（ミコトノリ）に当るのが、『秀真伝』が記述する処の、即ち...「ヤオ（IAΩ）のアラヒト、イマナレテ、モロタノシメバ、カンガエテ...（中略）...ハツクニシラス、ミマキノヨ」（秀真伝・34章）と記述されている部分であるが、尚、『現存・日本書記』には...「崇神天皇12年条...秋九月始校人民更科調役此謂男之弭調女之手末調也是以天神地祇共和享而風雨順時百穀用成家給人足《天下太平矣。故稱謂御肇國天皇也》」等と記されている。

...此処で肝心な事は、【ミマキイリヒコ】（崇神天皇）の即位年を西暦年に当て嵌めれば、それは何年に当たるのかが問題と成るが、それは『秀真伝』に記述されている皇歴年に対し、その設定方式を解明する事に因って解説する事が出来る。それで、その解明、及び解説した【皇歴年・設定方式】の答えに対し、一目で直ぐに解るよう図表（汎用CAD使用）に表したのが【日本（Japan）国家創建・天空の設計図】（仮称）である。

...倭語に言う【ミマキイリヒコ】（崇神天皇）の御名（ミマ／数値言語）の語元は、先述に言

う【天空の設計図】（仮称）に用いられている秘儀数値（ゲマトリア／文字&数値転換解読方式）に因る言意にあった。此の秘儀数値言語【ミマ】の語意的ルーツ（Roots）は、【死海文書】（1947年発見）に記す処の【義の教師】（正義の教師と同義）の出現に対する空白の数値（B,C,197-B,C,177=空白の20年）であった。その【義の教師】の出現（B,C,177年頃）と同時代頃、黙示文書とされる【ダニエル書】が作成されとされている。その【事後預言書】ともされる【ダニエル書】に記された黙示数値が、筆者作成【天空の設計図】（仮称）の全体枠数値を司る重要な【紀元始点数値】（筆者発見）となっている。

...【ミマキイリヒコ】（後に言う崇神天皇）の御名に用いられた倭語数値言語【ミマ】の語元ルーツ（Roots）は、先述に言う【義の教師】に関連付けられる【空白数値・20】に起因するが、その数値（20／フト）の呼称は、【倭語・数値言語】としての【フトマニ】（太占／20&210を意味表す）の名称に成っている。元初に於ける【倭語・数値言語】設定方式に付いては、又、別の章を授け、詳しく説明致します故、此処での説明は省く事と致しますが、倭語数値言語【フトマニ】の語意に付いて少し説明致します。

...【フトマニ】の語意（倭語数値・20&210）は、【倭語数値・設定方式】に基付いての名称である。基本的には【ホツマツタエ】（秀真伝）文書で説明している【アワウタ】（天地歌）の文字配列方式にある。然して、その倭語数値の語意にあつては、それ以前、【倭語数値言語・設定方式】（1文字1音／1文字単語方式）が、既に、考案されていた事を認識して置く必要がある。

...つまり、【カミナ・文字】（基本・48字）の中から1文字ずつを任意に取り出し、その各々の文字（総計・13字）に対し、【秘儀数値・言語】として適応させる目的を以ての創案に基付き【倭語数値言語】（1文字1音／1文字単語方式）、即ち、「ヒフミヨ...」等と数える方式を設定したのである。此の【数値言語】は、物部氏族（古代氏族）の【ヒフミ・神事】（秀真伝・20章）として取り込まれている。

...【フトマニ】の語意は、先述に言う【義の教師】の出現的空白数値（20年）に起因するが、尚、此の数値は、【日之本・天空の設計図】（筆者／復元済）に言う【1万年枠・物語】の中に取り込むに当っては、【完全数・8128】に関連付け、【占い】の用語（太占）として用いている。又、想像的【1万年枠・物語】設定にあつては、【千年枠】（1万年枠の中に含まれる）の仕切りを授け、此の【千年枠】の中に皇歴年物語（秀真伝&三笠文の神武天皇～景行天皇迄）を設定した。

...つまり、【千年枠・物語】とは、「数値1000を210（フトマニ数値）で区切り、残りの数値790（ナコソ＝勿来の語元）の中に皇歴通年史の物語を組み込む方式」（初代神武天皇～第12代景行天皇迄）である。此の【千年枠】（満999年）の中に、又、別方式に因る【完全数・496】（999-496=503）を用いて区切り、此の区切り数値の片方の端の数値を用いて【第9代・ワカ

ヤマトネコヒコ】（後に言う開化天皇）の即位年として組み込んだ。此の【完全数・496】を取り込んだ事の意味する処は、【伊勢神宮建立年】（天鈴714年）数値との合致（天鈴714－フトマニ210＝開化天皇即位1年／在位通暦504年）が目的であった。此の事を題材として書かれているのが「トヨスキ姫の遷宮物語」であり、「ヤマト姫の生誕物語」（初代・伊勢神宮の祭祀者として選ばれる）である。此の双方の物語の根底には★⑨【ダビデ・数値】（初代イスラエル国王の御名に対するゲマトリア数値）が秘められている。

...★⑨【ダビデ】...【死海文書】（1947年発見）に因ると、「メシアは、ダビデの系譜（ダビデのヒコバエ）か、若しくは、サドク系（当時の大祭司）が良い」等と記されている。

...【ミマキイリヒコ】（崇神天皇）の語元は、【千年杵】（満999年）中に配置された【皇歴／第10代・ミマキイリヒコ】（崇神天皇）の崩御年（皇歴通歴・満630年）数値を以ての造語である。又、【ミマキイリヒコ】の御名（ミ／3×間210＝630...3間数値630）として設定したのは、此の【秘儀数値】に従って「カミ（上）を祀る」（崇神）と言う語義に関連付け【ミマ】（630）の語元となる。此の数値の反対側に当る【神秘数値・370】は、【天御中主】（アメナカシ）の語元と成る。然るに【秘儀数値・370】は、ゲマトリア数値（ユダヤ文字22＋カミの頭文字15×Yod10＝370／カミの大きな頭部の意）がルーツ（Roots）である。従って、【日之本・開闢神話】、又は、【日之本・国生み物語】の中に登場する【アメノミナカヌシ】（天御中主）の語元（語源の意ではありません）は、此の数値（370／孝安天皇の崩御年）を用いての造語であった。

...【天空の設計図】（仮称）の【神秘数値】（秘儀数値）を分析すれば、【ミマキイリヒコ】（後に言う崇神天皇）の即位年数値は【国称・ヤマト】の語元数値（卑弥呼の年号鏡に起因する）に関連付けの設定であった事が解る。つまり此の【ミマキイリヒコ】の即位年設定方式は、【ヤオ（IAΩ）のアラヒト】達が理想郷として取り組んでいた...「秩序ある国家にふさわしい国」（国称・ヤマト）...と認定（詔）するを以て、尚、予め決められていた数値言語【ヤマト】（580）の語意に従っての設定（卑弥呼の年号鏡／景初3年＝A,D,239年に関連する）であった...要訳すれば、【卑弥呼の年号鏡】（景初3年＝A,D,239年）の歴年数値に関連付けられた【数値言語・ヤマト】（580＝240＋340）の語元数値年（340年／アドナイの名はシャムsamu340／火の容器に対応する鉤に関連する数値）年迄が計画的【日本建国・創建史】への活動期間としていたが、紆余曲折（正典／Bible作成）な経緯を以て変更された後、つまり、【日本・開闢神話】の創作（旧訳聖書の創世記劈頭文の焼き直し版）。其処から始まる【日之本・カミヨ物語】及び、【長髓彦・討伐物語】を【千年杵・物語】（皇歴年／景行天皇迄）に繋ぎ合わせての【正典】（Bible）、即ち、『ホツマツタエ』（秀真伝）文書の完成と成る。

...我が日本の【国家】的な成立（誕生）は、「ヒト（数値言語）づくり期間」が終え、又、聖なる数値年（580年／ヤマトの語元数値年に当る）を以ての詔（ミコトノリ）の時が来る迄の間（B,C,7年～A,D,351年迄／358年間に至る期間）授けての「ミコトノリ」（詔）にあった。つ

まり、【長髓彦・討伐物語】開始年（天鈴51年）から、【天鈴351年】迄の期間、努力を介し、予め設定していた数値年を待っての設定いであった。此の「待つ方式」は、「エゼキエルの預言を全うした方式」（ $390+20=410$ 年間の悔い改め／贖罪）と同義である。その【国称・ヤマト】（日之本／Japan）を冠するを以て成就（finish）とするが、それは【日本人の正典／Bible】として書かれた【ホツマツタエ】（秀真伝）＆【ミカサフミ】に明記した事を以て、始めて効力を発揮する。

...【日之本・カミヨ物語】の設定方式は、其の【ヤオのアラヒト】に因る詔に始まるが、その【ミコトノリ】の語根数値が、その儘（ママ）【日之本・開闢物語】中の元初神（クニノトコタチ・ミコト）（國常立尊）に附される【ミコト】（命→尊）の語元（語源の意ではありません）と成っている。尚、【日之本・カミヨ物語】の終焉（300満年／神秘数値300に起因する）後に繋がられての【長髓彦・討伐物語】を経て、【タケヒト】（後に言う神武天皇）の即位1年目（天鈴暦58年／辛酉／西暦1年目）として皇歴年（在位通歴年）の施行開始年とした。

...以上、その【国家】的な【国称・ヤマト】の語元（語源の意ではありません）は、【ゲマトリア】（文字&数値転換解読方式）に言う【イエバ・シロー／IBASHILH】（358／シロがくるであろう...創世記49・10）に言う【358】の秘儀数値を用いての設定である。

...我が国では【創世記】（旧約聖書）と訳されているが、実際には【Bereshith】（ベラシト）が正式名称であって、此のゲマトリア数値【3910】を、元初のヤマトコトバ文字（カミヨ文字）を用い、【ミコト】（造語）と命名した。此の言語（呼称／ミコト）は、後年、漢字に書き換えられ編纂された文書（日本紀／逸書ニホンギと濁る）に在っては【日之本・開闢物語】の元初神【クニノトコタチ】（國常立／含牙／ウマシアシカビヒコジ）に対し、「命→尊」（ミコト）の漢字を用い、尊称語として用いている。

...先述に言うに【日之本・開闢物語】に記す【命／尊】（ミコト）の言語数値【3910】と、【ダニエル書】（黙示文書）に記す「黙示数値／3635＋時の終わり50＝3685」を加算した数値（7595／ノア迄の生涯年加算数値）を用いて設定したのが、【日之本・カミヨ物語】の中に記載されている【天照大神・生誕年】設定数値】（筆者発見）である。

...後書き...

...我が国の創建史期時代は、此の国家的【国称・ヤマト】（日之本／Japan）を冠する迄の「358年間」（神秘数値期間）、つまり、「3世紀半」程の長年の間に於いては揺るぎない国家としての基礎固め的な活動期間としていた。その後に於ける【国称・ヤマト】（ホツマ思想国）を冠してからは、揺るぎなき国家的体制を維持して来たからこそ、現在に至っても、その「秩序を重んじる姿勢」は失われず、現在に至っても、尚、存続し続けられているのである。と、私は思います

...此処で言いたかったのは、此の冒頭に書いた事にあります。つまり...「過去から現在にあっても、依然として世界各地で悲惨な宗教戦争が勃発している事」...にあります。従って...「いずれの宗教的方向性は、平和（Pax）に向けて活動する必要がある」...と言う事を知ってほしい...

...この「後書き」は、我が【日本・建国創建思想】に対する思いに駆られた勢いで、この文書を書いた次第であります...

...（2017年＝平成29年1月28日／土曜）...

...尚、此の本の完成する迄の間は「書きかけを以て連載」と致します。



...【日之本・黙示録】（ダニエル書に始まる日本建国創建史）...

...【日本・建国史】は、【世界史】（日本史は東アジア史ではありません）の範疇である。従って日本の歴史教育に言う「日本黎明期」等に言う日本史説は当を得ません。

...【日本】と冠するならば、先ず【日本建国史】に言う【日本国】の成立を明確にする必要がある。それが出来なければ単なる黎明期とするか、「縄文時代の黎明期」等とする必要がある。

...縄文期を含め、それ以前の歴史（石器）に対しては、「日本と言う言語」は避けるべきである。又、弥生時代と称す時代として設定された時代設定用語も同様で、その弥生（東京都文京区本郷弥生町）と言う言語自体が既に「ヤマト言葉」（現在の日本語）である。

...先頭（上記）画像は、天照大神の【エナ】（ヘソの緒）が収められた【由緒書】を有す【恵那神社】（元来は恵那山頂が本宮／麓が前宮だった）の画像です。

...我が国（日本）の最高神とされる天照大神の生誕に関する記述内容が、何故か我が日本国最古の歴史書とされている『日本書紀』であるにも拘わらず、全く記載されていない不思議。他にも又、八尾（八尾市の名称）の初出は【長髓彦討伐・開始年】（初代・神武天皇即位前3年 ≒B.C.3年）で在ったにも拘わらず、此の事（八尾市／タコチ神社由緒書／光正寺文書...八尾市史78～83ページ＝117075879-k100s.pdf）に付いても、その『現存・日本書紀』（国史大系書・1）に全く記述されていない不思議。此の不思議は何を意味するのか！！と言いますと...明治以降に編輯された《国史大系№1『日本書紀』》に問題がある。つまり、此の現存『日本書紀』とは、原典【日本紀】（紀・ギと濁る）の編纂過程に於ける下書き文書だったからです。

...現存『日本書紀』が、原典【日本紀】（ニホンギ／ギと濁る）の下書き文書だった事の証拠と成る文書が保存されている。それは『続群書類従参拾輯下』（雑部／卷第八百八拾六／名文抄）。此の【名文抄】に因ると、「日本紀・日」と前書きし、巻頭成句（日本・開闢物語）が記された後、「カミヨ歴年数值」（天照大神～彦波瀲武鸕鷀草葺不合尊迄の歴年数／合計179萬2476年／神武即位前年迄の年数）が記されている。つまり、【逸書・日本紀】の此の「カミヨ・歴年数值」は、【秀真伝】（ホツマツタエ）等、カミナ文字に因る文書（カミヨ文字・文書）を漢字に書き換えたものであります。

...先述に言う【日之本・カミヨ物語】の歴年数值、即ち、「179萬2420+天鈴暦50年=179萬2470年」の、元来的出処（ルーツ／Roots）は、【ダニエル書】（黙示文書）にありました。従って、その数值が物語る処は、【ダニエル・黙示思想】成就（finish）の暁を以て書かれた【日本建国・創建史】文書、つまり【秀真伝＆三笠文】文書を【正典】（Bible）と位置付ける為に書かれた事を物語っています。

...明治時代に編輯された『日本書紀』（国史大系1）とは、【日本紀】（元本...養老四年=A.D.720年奏上の日本紀=ニホンギと濁る）の下書き文書です。此の下書き文書を写本し、「第一回目・購読」（日本紀の研究会）を開催（養老五年=A.D.721年）するに当たり、此の下書き文書がテキスト的に用いられた。以後、多年に渡り継続された【日本紀・講例】の折、此の下書き文書が複数写本される事となる。尚、それが有力氏族者達の家々に代々伝わり明治時代を迎える。そして最終的に国書としてその下書き文書が編輯され、此れが現在に言う『現存・日本書紀』（国史大系1）です。

...《養老四年=A.D.720年／元明天皇（女帝）に奏上された【日本紀】》とは、先述に言う下書き文書を奏上するに当たり清書（浄書）された文書です。此の清書（浄書）文書を以て標題されたのが現在は逸書と成っている【日本紀】（ニホンギ／ギと濁る）です。従って公的『現存・日本書紀』（刪定書體的偽書）の初出は『釈日本紀』（シャクニホンギ／日本書紀の注釈本）と言う事になります。此処で問題なのは、元本の下書き文書だった『日本書紀』（国史大系・1）に対し、此れを元本と同等の文書と勘違いしている現在（戦後）の史学者達の在り方です。従って、失われた元本（逸書・日本紀）が『続群書類従参拾輯下』（雑部／卷第八百八拾六／名文抄）の中に保存されているにも拘わらず全く見向きもされないのが現状だが、何故、このような状況に成ったのかと言えば、戦後（昭和20年=1945年終戦／大東亜戦争後）に於ける【GHQ】の政策（占領軍の政策）、つまり「昭和20年12月／GHQに因る神道指令」等、「日本の歴史教育の否定」が始まり、尚、今日（2017/01/12・木曜）に至っています。然して【日本建国・創建史】の解明は、我が国に於ける歴史教育にあつては必須科目に値する。然し【日本建国史】的分野は、我が日本の歴史教育からは依然として抹殺された儘（ママ）に成っているのが現状であります。

...元典【逸書・日本紀】（養老四年奏上）の写本。その写本の複製文書が後年に於いて編輯されて成る『現存・日本書紀』を信奉するあまり、戦後（昭和20年・1945年後）の我が国に於ける古代史系文献史学者等は、排他的思考を以て【カミヨモジ文書】（ホツマツタエ=秀真伝文書）の存在を無視し続けていますが、此の行為は「文献史学者としては失格」的行為に当たります。然るに、王金林氏（教授／天津社会科学院中日学术交流中心主任）に因ると...「文献史学者とは、如何なる文献も先ずは取り込み検証する学者に与えられる称号」等と言っておられました。

...何故、戦後の史学者達は、【カミヨモジ文書】に対し敵対視するのかと言う事を考察すれば、此れも戦後（大東亜戦争後）に於けるアメリカ進駐軍の政策、つまりGHQ（連合国軍最高司令官総司令部）に因る神道指令（1945年=昭和20年12月15日）に関連する「日本神話の否定」等にある。従って、現在に至っても尚、依然として【日本神話】等も、我が国の学校教育から未だ外された儘（ママ）にあるのが現状である。

...戦後に再発見（昭和41年・1966年）された『ホツマツタエ』（秀真伝）文書（日本の天地開闢物語～第12代日景行天皇迄の完結編文書）は、先述の【エナ=恵那】の語元（語源の意ではありません）に付いても詳細的に記述しています。つまり天照大神の誕生後、其の幼児の【エナ=褓／胞衣／臍の緒？】を取めた場所等として記述されています。其の現地（恵那神社／岐阜県中津川市に建立）に在っては現在迄も【秀真伝】（ホツマツタエ）文書に記述された内容と同等の事

を【由緒書】に記して伝えています。又、先述の【ヤオ＝八尾】の地名（初出）に付いても、再発見された『ホツマツタエ』（秀真伝）文書には、確と、其の【ヤオ】（IAΩ=TAO）の地名に対する初出時期（天竺暦55年／B,C,3年に当る）を、確と明記しています。換言すれば、『ホツマツタエ』等、カミヨモジ（神代文字）文書が漢字に書き換えられて継続的に繋がれた文書が、現存に言う現存『日本書紀』です。

...戦後に再発見された【カミヨ文字文書】の一種『ホツマツタエ』（秀真伝）文書。此れら神代文字で書かれた初期的文書は「七家（7氏族）が所持していた」事が其の文書の序章に書かれている。そして『日本書紀』の欽明天皇条に因ると、古字（カミヨ文字）で書かれた文書を漢字に書き換えた事が記述されている。現在発見されている多様種の古代文字（カミヨ文字）に付いては、江戸後期の国学者平田篤胤が収集し、説明文書（偽字編）を以て出版している。又、解りやすく説明している文書としては、明治時代の【落合直澄】（国学者）が神代文字の解説書的文書、つまり『日本古代文字考』（著者・落合直澄／明治21年7月12日出版）を以て尚、昭和時代に在っては『神代の文字』（著者・宮崎小八郎）の本が出版されています。

...現在、日本の歴史書とされているのは《国史大系1『日本書紀』》であって『古事記』ではありません。現存『日本書紀』の成り立ちに溯れば、古代に於ける有力氏族が有していた文書に行き着く。早い話が、原本（元本／日本紀／ニホンギと濁る）の完成版は全く存在しません。尚、【日本紀】（ニホンギ/ギと濁る）の完成に因る奏上は、『続日本紀』に因れば【第44代・元正天皇】（女帝／養老四年＝A,D,720年）の時として記すを以て初出と成る。

...何故、元本【日本紀】に対し漢字の【書】とする文字が一字増えているのか？。此の事を考察するとすれば『釈日本紀』（日本紀の注釈書）が参考に成ります。然るに、現在に言う『現存・日本書紀』（国史大系1）に至る迄の流れを追いかければ、先ず欽明天皇時代以降、神代文字（仮名←カミ名／字）文書が漢字に書き換えられ、更なる後年に於いては新た成る歴史史も随時に追加されて成る文書（先代旧事本紀）等が天武天皇時代に至り正式の歴史書として編纂される事と成る。其の後に於ける完成版が【日本紀】（ニホンギと濁る）であり、此の【日本紀】の完成（奏上）に付いては『続日本紀』に記されているが此処で重要な事は此の翌年、早速【講例】（日本紀の購読&講義）が行われた事である。

...『釈日本紀』（釈紀＝日本紀の注釈書／ト部兼方が正安二年＝A,D,1300年頃に進講した講義案を纏めた書）に因れば、【日本紀】奏上の翌年（養老五年・721年）に「第一回目、日本紀の【購読／講義】が行われた」とある。此れを最初として、以後【講例】と成り、後年（A,D,13世紀頃迄）に至る。つまり此の【講例】の過程で用いられたテキストの文書は、「元本（奏上／日本紀）の完成（清書／浄書）前の下書き文書」だった事になる。其の証拠と考えられるのが『現存・日本書紀』（国史大系）の巻頭に記されている標題、即ち、漢字を用いて【日本書紀巻第一】と記すも、其の標題に対し、異体字（カミヨ文字の一種）混じりの片仮名を用いて「ヤマトフミノマキノツイデヒトマキニアタルマキ」と訓読に因る振り仮名が附されている事である。「何故、漢字【日本】が表記が訓読（倭語）では【ヤマト】と言うのか？」。若し、此の逆だったら、つまり訓読表記【ヤマト】が何故、漢字で【日本】と当て字されたのか？と言う事に対し、現在の我が国に於ける史学者達は何の答えも見出せ得ないでいる。つまり、此れは現在に於ける我が日本国に在っては「文献史学者不在国で在る」と言う事を物語っている。

...要訳すれば、其の元本（日本紀／ギと訛る）の編纂過程に於いて完成的な下書き文書が出来ていて、それを清書（浄書）したのが今に言う【逸書・日本紀】（紀←ギと濁る）である。後に残った下書き文書を用い、早速、其の奏上の翌年には【日本紀】の購読（研究会）が行われた。然るに此の時の下書き文書が、其の後に於ける購読のテキストとして更に複数写本され、後年、つまり明治時代に至り此の写本（テキスト用文書）を編輯して国史大系（1）として組み込まれた。此れが『現存・日本書紀』（刪定書の偽書）である。因みに【国史大系】とは、経済雑誌社発行（明治30年＝1897年～明治34年＝1901年迄に17冊が刊行／監修&校訂者...黒坂勝美）の本と言う事です。

★...以上の事を考えれば...「元典（ホツマツタエ文書）を見ずして、何とやら？」（文献史学者の名が廢る）と言う事に成ります。

...《日本建国 黙示録》。此の標題至った経緯を端的に言えば...《X=キリスト【日本建国設計数値】の復元》...に成功した事にあります。又、《日本 黙示録》の意味する処は、我が国を総称する聖なる呼称【アキツ・カミ】（秋津・上）の語元（語源の意ではありません）が【ダニエル書】（黙示録）にルーツ（Roots）を見出したからである。

...【ダニエル書】（B,C,2世紀前半頃成立）に言う【黙示思想】の成就（finish）に至った暁を以て成る【日本建国・創建史】文書（秀真伝&三笠文）。此の文書に因れば、我が日本国家成立過程の幕開けは、「河内のヤオ（八尾／久宝寺地域）から始まった」。つまり【日本建国紀元1年目／元年】（タケヒト／後に言う神武天皇の即位1年目／天鈴暦55年）設定方式は、【元初・ヤマトガワ】（シブカワ／澁川）と【ヤオ】（IAΩ=TAO）に関連付けられています。

...【ダニエル書】の最終文面数値が（黙示思想数値・3635+時の終わり）示唆する処は、【日本・開闢神話】の元初神に付された【ミコト】（元初神=命→尊）の語元（語源の意ではありません）数値の暗示（示唆）にあった。つまり、此の数値は、我が国に於ける【長髄彦討伐開始・179萬2470年】の【元値数】に当たっている。

...【幻の西暦1年目・始点設定方式カレンダー】（暫定的・天鈴暦）に因る【日本建国紀元1年目・設定方式】は、【ダニエル書】に言う「黙示思想数値」（3635）に起因する。つまり【日本建国・創建史】の歴年数値の始点設定方式は、「暫定的・アスズコヨミ／天鈴暦」（秀真伝）の「55年」（ダニエル書に言うカミの手の意）に当てている。要訳すれば、【日本建国紀元・1年目】（元年）設定方式は、【ダニエル書】の【黙示思想・数値】（3635+終りの時50=3685）と、【カミ（上）の顕現年・数値】（ベラシトのゲマトリア数値）を合わせた数値（7595）に起因し、此の秘儀数値は、アダム（Adam）～ノア（Noah）迄の生涯年合算数値に関連する。

...『秀真伝』（ホツマツタエ）に言う【秀真】の初出は、『日本書紀』の神武天皇31年条です。つまり日本の国はその昔、【ホツマクニ】（秀真国）と呼ばれていた事が『日本書紀』（神武天皇31年条）に書かれている。因みに...「昔、伊弉諾尊曰、此國曰、日本者浦安國、細戈千足國、磯輪上秀真國」。従って「秀真國=ホツマクニ／此伝袍圖莽句爾（コレイウ、ホツマクニ）」（日本書紀／神武天皇31年条）の国称に言う【秀真伝】（ホツマツタエ）文書（本）とは、正に【日本建国・創建史】文書であった事の証明である。

...現在、公に読まれる事と成っている【秀真伝】（ホツマツタエ）文書の出自は、戦後（昭和20年=1945年以後）、松本善（ヨシ）之助氏の尽力、努力の末、全文書を再発見（昭和41年=1966年）。そして尚、其の松本氏は自費出版を以て、その普及活動に専念されました。従って、現在は全国の図書館で其の『ホツマツタエ』（秀真伝）文書が簡単に読める迄に普及しています。然し、悲しいかな、戦後の日本の教育界に在っては【日本建国・創建史】的な学問は全く存在していませんでした。つまり、日本の現在に言う国学とは、国語学の意、しかも奈良時代以前の日本の言語（ヤマトコトバ）に付いては全く解らないとするのが現状（某国学者の本）との事。又、日本古代史分野に在っても、その古代史的年代区分は、奈良時代頃以降から始まるもので、それ以前（五世紀以前）に付いては、先史、黎明期等として簡単に方付けられ、此の日本の先史に付いても全く解らないのが現状です。従って、先史以前に付いては、唯、弥生時代、縄文時代等と称し表現するしか手だてが無いのが現状です。

...此の章の先頭画像【恵那神社】（美濃国恵那郡）に言う【天照大神】を、我が国の最高神とする【日本神話】の創作思想は、古代ユダヤ教思想ではなく、紀元前2世紀中頃に「脱ユダヤ教」を目指していたクムラン秘儀教義宗団に因る、【カミ（上）の顕現・願望】に起因する【メシア・思想】にある。其の証拠と成るのが全国的に建立されている神社屋根に設置されている【置・千木】の存在です。その千木の形状【X】の元形は、ギリシア語に言う【ΧΡΙΣΤΟΣ】（キリスト）の頭文字（ギリシア文字配列22番目）です。然し、此処に言うキリスト（ΧΡΙΣΤΟΣ）とは、紀元後（A,D）、つまり十字架刑後に成立したキリスト教とは全く関係在りません。

...何故、【日本（日之本／ヤマト）建国】の創建にあつて、【日本神話】の創作が何故必要だったのかと言えば、其れはユダヤ教の【命題】（these）にありました。即ち、《カミ（IH）は1つ、神殿は1つ》等と言うユダヤ教の教義です。従って「日本開闢神話から景行天皇迄」（在位通歴・790年迄）の歴年史は、【完全数】と【ゲマトリア】（Gematria）数値を用いて既に構築されて

いた設計数値の範疇内に創作された物語であった。然る意を以て、此の【杵・物語】的、本の標題（タイトル）に対し...《X=キリスト【日本建国・設計数値】の復元》...と表記した次第です。

...現在、我が国の国号（国称）は日本国と表記されますが、元来（先史時代）は【ヤマト国】、及び【ホツマ国】等と称されていたと『日本書紀』の神武天皇31年条に記述されている。此の「ヤマト」と「ホツマ」の語意は同義語です。此れを以て【日本国家創建史・設計図】と私（筆者）は定義した次第です。

...「ヤマト」とは、空想的天空に於けるカミ（上）の居住地点と千木の語元起点を繋ぐ数値言語です。それに対し「ホツマ」とは、「ヤマト」の語元数値（580）に対し【ダビデ】の語元数値（580×8=4640）を言い表した数値言語的な造語である。然して別称としての「秋津州」（アキツシマ）の語元に付いて調べれば、ユダヤ民族の唯一神を書き表す【IHVH】に起因する。つまりその最初の二文字【I・H】（15×10=1500／チキモ秋）を以て【アキ】（カミの御名）と言う。

...先述の【カミ=IH】とは、つまりユダヤ教の唯一神を言い表す文字配列（IHVH）の、其の最初の二文字（数値15）であり、古代ユダヤ民族にあつては此の文字配列方式言語等は神聖視されていて、此の数値を意味表す言語を用いる事は禁止（タブー視）されていました。然して、我が日本国の創建に当つては【アキツ】（カミ=上）と称し、【カミヨ・物語】の中に数値言語を伴って登場させています。つまり、此の【アキツ】（カミ=上）の役割としては、四季的な循環法則（春・夏・秋・冬）等を司り、季節の秋の語元（語源の意ではありません）として用いられる事と成り現在に至っています。

...想像的な「円の数値杵」（ヨロズ／1萬数値杵）」内に設定された四季の循環法則と、紀元前後頃と言う大方の我が日本列島（沖縄や北海道を除く）の形状に対し、【アキツ・島】と命名されたのは、四季の基本的1年間の日数に関連付けての命名でした。尚、別称【オオヤシマ】の意は、【大・Ya・島】（オオヤシマ）が正しく、其の【Ya】（ヤー）の語意は、ユダヤ教の唯一神を意味表す【Y（I）HVH】の頭文字を言い表し、又、【四方位】（ヨモ/400）を意味表す数値文字でもあります。従って漢字の大八洲と当て字するのは間違いです。

...当時（紀元1～4世紀頃）の、我が日本の国土に対しアキツと表現したのは、「1年を2分割」（春分～秋分～春分）した「カレンダー日数」（アスズコヨミ／天鈴暦）に関連付けての造語で在り、その証拠となるのが【ツガル】（繋がるの意＝津軽／青森県）の地名である。従って、ヨモ（4方位）に言う東西（天の東西／アキツ）の語意に転ずれば、《蜻蛉（アキツ）・臀帖（トナメ）》の意と成る。然るに、此の数値言語に関連付けの造語が【ヤマト】（空間的歴年数値）である。そして、その状況を暗示しての造語が【ホツ・マ】（数値15／IH）で在る。然るに此の双方名称（ヤマト&ホツマ）は国称として用いられていた事が「神武天皇・31年条」に記されています。

★...【国歌・君が代】の元点①...

...「イソ（iso／等しい）のマサゴ（真砂）は岩と成る」（秀真伝・序章）...此の文面「イソ／iso」に対し、『日本書紀』（神武天皇31年条）では漢字の【磯】を当て字している。それは『日本書紀』編纂時代（6世紀）には未だ『秀真伝』文書に通じていた人達（三輪氏等）が存在していた事に因る翻訳です。因みに...「磯（iso／等しい）のハ（境界／端）の、マ（間・坐）サコ（600／循環の数値）ハ（境界／接続詞）、読みて（夜見て）、ツクル（尽る）とも、ホツマ（秀真）のミチ（3000）は、幾代尽きせし」（秀真伝・序章）。

★...【国歌・君が代】の元点②...

...「カカ（子音最初の言語／言葉の始め／境界）ン（終止形／循環的な始めと終わり）なす、はる（春）のひとしく（iso／イソ／等しい）、めぐり（回り）き（東）て、イソ（iso／等しい）のマ（間／坐）サコ（600年の循環）ハ（接続詞／端／境界）、イワ（巖／キワ=T300・岩倉）となる」（秀真伝・序章）。此れが【君が代】（現在は日本の国歌に指定）の元点に当たります。そして...【武振熊君奉勅】（詠歌本紀下）...「君之代者千代于八千代于微小砂石之磐巖興成而苔之終迄」（『先代 事本紀大成經・72巻本）。「キミガヨハ、チヨニヤチヨニサザレ、イシノ、イワオトナリテ、コケノ、ムスマデ」（現代訳・国歌）。

元初・ヤマト言葉の起点図表

秀真…神代初代 **日本開闢…国常立命(尊)**

神代二代 **ト** **ホ** **カ** **ミ** **ハ** **ヒ** **タ** **メ**
 の国サツチ の国サツチ の国サツチ の国サツチ 八方八降の御子 の国サツチ の国サツチ の国サツチ

天鈴コヨミ(アト・兄弟の語源)

神代三代 **トヨクヌ** (アメカガミカミ)

神代四代 **ウビチニ・スピチニ**

神代五代 **オオトマエ・オオトノチ**

神代六代 **カシコネ・オモタル**

神代七代 **イザナギ尊・イザナミ尊**

①トコヨカミ(常世・ハコクニ)
 ②タカミスヒ(初代…高皇産靈尊)
 ③キノトコタチ(東常立)
 ④アメカガミ(トヨクヌ)
 ⑤アメヨロス
 ⑥アワナギ **白山姫(叔母・キククリ姫)**
 ⑦イザナギ尊
 ヒルコ姫(和歌姫)
 第八代…**天照天神**
 ツキヨミ尊
 スサノオ尊
 アメノウハル

(トウケカミ)
 二代…高皇産靈尊
 三代…高皇産靈尊
 四代…高皇産靈尊
 五代…高皇産靈尊
 諱(イミナ…タマキネ)
 六代…高皇産靈尊(ヤソキネ)
 七代…高皇産靈尊(タカキネ)
 (フリマロ)

千足国(ネ国のマスヒト)
 カンサヒ **【ハタレの乱】**
 クラキネ
 ツワモノヌシ(ココチ春日)
 兵頭(反乱軍制圧軍の頭首)

此処が神話の基点で有る
 勃発する
アメノコヤネ **ヒメ**
アメフタエ(オシクモ)

【思兼命の暦が20年後に刷新された】

数値術	西洋字	秀真字	梵語	依積数
1	Ω	ア	田	1000
2	A	カ	おん	1000
3	B	ハ	あ	1000
4	Γ	ナ	ぼ	1000
5	Δ	マ	き	1000
6	E	イ	べ	1000
7	Z	キ	ろ	1000
8	H	ヒ	し	1000
9	Θ	ニ	な	1000
10	I	ミ	ま	1000
20	K	ウ	か	1000
30	Λ	ク	ぼ	1000
40	M	フ	だ	1000
50	N	ヌ	ま	1000
60	Ξ	ム	に	1000
70	Π	エ	は	1000
80	P	ケ	ん	1000
90	Σ	ヘ	ど	1000
100	シ	ネ	ん	1000
200	シ	タ	ら	1000
300	シ	ラ	ば	1000
400	シ	ヤ	り	1000
500	シ	ウ	た	1000
600	シ	ン	ん	1000
700	シ	ン	ん	1000
800	シ	ン	ん	1000
900	シ	ン	ん	1000
1000	シ	ン	ん	1000

右は消された文字

始めの下(字)に戻る

オシクモはオモイカネの後を引き継ぎ「兄弟数値」を併合した新暦を作成した

ギリシア語 [Xiloi] は [数値…1000] を表す [数値記号] で有る

Pidgin(ピジン)は中国語なまり…基礎言語
 Creole(クレオール)…基礎語の次の段階語

【テトラクティス(依積数)数列】… [数値236] は [フィナボッチ数列] (惑星配列に関連) に有る

[数値276+24=300] の [276] は般若心経(ハンニヤシンギョウ)の文字数値

梵語…オン(オーム…A VM…アウム) …2回目の[Δ]は [数値1000] をも表す

秀真文字は… [基本24字+24字=48文字]

用紙…A4 S=1/4 回転-90

作図 A. D2012/4/29/日曜

作図者 小島 宏

...【元始・ヤマト言葉】の公的始まりと定義するには、上記画像（文字配列方式）的【ア・イ・ウ・エ・オ】（ギリシア語に起因）言語が先ず設定されました。又、我が日本の国語として日本列島（秋津島）の大方の住民に対し、普及、周知させた暁を以て宣言された国称、即ち、【ヤマト】（ホツマと同義語）の国称が、【日本建国・創建史】文書に確と明記された事を以て始めて【元始・ヤマト言葉】と定義されねばなりません。つまり、【ヤマト言葉】と明言するには、先ず、【ヤマト国】の存在を明確にする事が必須条件と成ります。

...【元始・ヤマト言葉】の創製は、アルファベット文字配列方式を基礎として考案されています。そして此の言語の初出は『旧約聖書』の【ダニエル書】(B,C,2世紀前半頃成立)にありました。ダニエル書に因ると...「カミの前から手の先が送られて書かれた文字は誰も読めなかった」(ダニエル書5・7～8)。然し、ダニエルは読む事ができ、その意味を解説した。それは...「ネメ、ネメ、テケル、ウ、パルシン」(Mene,Mene,Tekel,U,pharsin／ダニエル書5・24～25)と読む。此の【ダニエル書】は事後預言書とされています。つまり此の文書が書かれた時代から凡そ三百数十年程昔(紀元前539年／バビロン陥落)の出来事を時代背景として書かれた文面です。然るにその謎的文字の解説に因ると...「当時のカルデア王ベルシャツアは暗殺。国は分割されメディアとペルシャとに与えられる」と言うカミのお告げだった。

...此の謎の言語を倭語的ゲマトリア数値に変換すれば「12文字&数値変換合計...1500／倭語・秋津カミ」と成る。

...此のダニエル書（旧訳聖書）の謎の言語（ネメネメテケルウパルシン）は、古代ユダヤ教の唯一神（IHVH）を意味表す聖なる数値（チキモ／1500...秀真伝・5章）であった。長年の謎とされている此の謎の文面に対し、倭語【ゲマトリア/Gematria】（文字&数値転換・解読方式）方式を以て私（筆者）は読み解く事に成功しました事、此処に明記いたします。

...【日本建国・創建史】（秀真伝文書）と【ダニエル書】（黙示文書）との繋がり、先述のゲマトリア数値（1500／アキツカミ）は勿論の事だが、一番肝心な事は、【日之本・開闢神話】（日本書紀・巻頭成句）は、此の【ダニエル書】（B,C,2世紀前半頃成立）の【黙示思想】を以て書かれていた事である。其の証拠と成るのが【ミコト】（命→尊）の語元（語源の意ではありません）で、此の語元は『旧約聖書』の創世記（Bereshithベラシト）を意味表す語根数値を用いた造語だからである。

...【日本建国起元・設定方式】は、【カミ／IAΩ／ヤオの顕現年】（B,C,31年）を以て、オフセット(offset...或データ位置を基準点からの差で表す値の事)された起点数値年として定義された。

...【日本建国・創建史】（秀真伝）に因ると、【ダニエル書】の時代背景に言うバビロン陥落の翌年(B,C,538年)が「ユダヤ民族の捕囚解放年」です。この年から536年目(B,C,3年)が【長髓彦討伐物語・開始年】から満3年目と設定するカレンダー（天鈴暦）を用い、そして【ハルマゲドン】的題材（メルキゼデクテクスト・11Q Melch）を取り込み【長髓彦討伐・物語】が創作された。

...何故、神武天皇即位前期に対し【長髓彦・討伐物語】が挿入されたのかと言えば、其れは先述の【ハルマゲドン】（善と悪との戦い）的、【カミ／上／IAΩ＝ヤオ】の軍勢（タケヒト軍）と、【サタン】の軍勢（長髓彦軍）との戦いが行われた事を歴史書に明記する必要があったからでした。そして、其のカミの軍勢は河内の八尾（ヤマアトカワを溯る）を経由するが、その意味する処は【カミ／IAΩ】の最高祭祀者達が住する地域が其処の地域（現在・加美の地名が存在する）だったからでした。

...又、タケヒト軍勢と長髓彦の軍勢との最初の戦いの年（天鈴暦55年）が「アスズコヨミ（暫定暦＝天鈴暦）の55年」と設定したのは、【秘儀数値・10】（カミを意味表す数値）に関連付ける為でした。何故かと言えば、此の数値年（B,C,3年）を以て...《X＝キリスト【日本建国・設計数値】》...基点派生年と定義する必要があったからです。つまり、「オフセット」(offset...或データ位置を基準点からの差で表す値／差引計算の意)的方式を用い、「必要なデータ位置」（捕囚解放年の秘儀数値536）の年代数値（536）に対しては【カミ／IAΩの顕現年】（B,C,31年・クムラン居住地大地震で崩壊）から満29年に当るを以て、残りの数値（536－29＝507）に対しては、倭語【ヤ】と【オ】に付随する合計数値（507＋29＝536）を加えた。従って、此の数値から更に【660】（サコクシロ）に当る数値を以て伊勢神宮建立年として設定した。何故、此のようなオフセット(offset)的計算方式を採用していたのかと言えば、「ノア・洪水2242年」数値に合致させる必要があったからです。

...要訳すれば...此の オフセット(offset)的基準数値年（天鈴暦55年＝B,C,3年）を日本建国基点数値（派生数値／地震年から29年目）と定義し、又、此の年に対し、レビ記に用いられている【IAΩ】（カミの御名）の語根（ヤオ）数値（507）とを合わせた数値（536）を以て、先ず【日本建国創建史・設計数値】の起点値として定義した。従って、定義付けられた此の数値（536）からダビデ（ユダ王国・初代王の御名）の文字に付随する秘儀数値を駆使（満1160＋3＝1163年）し、「ノア期・大洪水年数値」に合致させる為に引き延ばされた。其の到達点（ダビデ×2＋天使＝架空的設定値高の天原）は、秘儀数値【ヨロズ／1萬年】（ヤオ・語元設定基点数値536＋ダビデ関連数値＝1萬年）に包括された数値でありました。つまり、此の【大梓数値・1萬年】（ヨロズ年）の設定方式は、紀元前125年頃に結成されたとされる【契約宗団・クムラン共同体】（秘儀教義宗団）のトップグループの人達が、其の宗団結成以降、クムラン大地震年（B,C,31年）迄の間、【メシア来臨起点設定・1萬年梓数値】として既に考えられていた数値だった。早い話が此の本の表題に言う...《X＝キリスト【日本建国・設計数値】》...の設計数値とは、【カミ／上

／IAΩ／ヤオ】の来臨起点年を契機として予め設定されていた【エル／AL】の語根数値（31）に対し、オフセット的（極座標／始点値設定方式）に設定した数値年を以て始点とする。つまり【日本建国・設計数値】の始点とは、クムラン大地震年（ヘロデ王の第7年）を契機として【Bereshith】（ベラシト／創世記）数値年（3910年）と定義された数値年から、更にオフセット的に設定された数値（31）を介した処を始点と成す。此の証拠と成るのが現在用いられている西暦年（A,D）の存在である。

...【日本建国・設計数値】に先立つ契機値点（クムラン大地震年／B,C,31年）に対し【ミコト】（命→尊）命名し造語した。そして此の命名に基づき【日本・開闢物語】が創作されたのである。此の証拠と成るのが現在の西暦年（A,D）の存在である。

...因みに、現在用いられている西暦年は、A,D,6世紀前半に於けるローマキリスト教に始まります。従って、此の【西暦年的・1年目（元年）設定方式】は既に此の6世紀以前、我が日本国（元始・ヤマト国家）が施行（神武天皇即位・1年目／天鈴暦58年に当る）済みの紀年方式でありました。

...【日本・開闢物語】に始まる【日之本・カミヨ物語】の歴年数値が意図する処は、【ノア・大洪水年数値】と【カミ（上）の顕現年数値】（3910／ミコトの語元数値）とを合致させる必要があったからです。そして創作された【日之本・カミヨ物語】とは、その双方の数値をも包括する【ヨロズ年／1萬年・数値枠】の中に設定された【枠物語】であり、それは尚、【日之本・カミヨ物語】を経て成る【日本建国・創建史時代】（暫定的皇歴史時代／神武天皇～景行天皇迄）をも範疇とする物語でもあります。早い話が、【日本・開闢神話】から景行天皇天皇迄（在位通歴・790年）の【暫定的・日之本国家歴年史】とは、【ホツマツタエ】（秀真伝）＆【ミカサフミ】（三笠文）文書に書かれた内容で在り、此の双方の文書が書かれた目的は《日本人の正典／Bible》として位置付る為であった。

...上記に言う ...《X＝キリスト【日本建国・設計数値】》...に因る、その分割数値を施した設計数値の完成図（復元図）にあつては、汎用CADを用い、歴年数値（1ミリを1年とする線を用いて設定）を線で示す方式を採用している関係上、其の線が複雑に公差した図に成っています。それで、尚、簡素化した図表も作成しました。其の簡素化した図表を写真に撮って画像化（下段に掲載）した図表を以て、此の本の表紙代わりに一時的ながら掲載しています。

・千木】の【X】の形状は、我が国を表徴する最古的Emblem（エンブレム／シンボル）と言っても過言ではありません。

...【TAΩ】（ヤオ）に始まる【日本建国史・時代】（**A,D,1**～4世紀頃）...

...【日本建国史・時代】（A,D,1～4世紀頃）頃の事が書き記されている文書が『秀真伝』（ホツマツタエ）文書』（出自は説明済み）です。此の文書に漢字を用い、欽明天皇の時に書き足された文書が現在に言う『先代 事本紀大成経』（72巻本）の元典（元の文書＝フルゴトフミ／古事記）である。

...江戸後期に始まる【日本建国・創建史】的な研究がストップしたのは、戦後（昭和20年・1945年...大東亜戦争後）のGHQ（連合国最高司令官総司令部）に因る【検閲指針30項目】の施行です。特に、その項目中の「特記第19番＝神国・日本の宣伝禁止」（又、第30番＝特記項目以外のあらゆる宣伝の禁止）にあった。【神道指令】（1945年・昭和20年12月15日）もその一貫です。此の事に因り我が日本国の江戸後期に始まる【日本建国・創建史】的研究の芽が潰されました。だが、【日本民俗学】の創始とされる【柳田國男】は、潰された芽にあっても【麦の芽】的な対応を用いて享受し、現在に言う【日本民俗学】（西洋学を隠れ蓑的に利用）を確立させようとなりました。然し、或意見（石田英一郎／文化人類学の草分け的人物）に起因し、突然、自ら自分が立ち上げた【日本民俗学】の研究を終焉させました。此の件に関しましては...「現在の【日本・民俗学】は何処へ行く」...と題しブログ（<http://erusaremu4654.jugem.jp/>）に投稿しました。つまり、戦後（昭和20年・1945年...大東亜戦争後）以後、江戸後期に始まる【日本建国・創建史】解明学の芽が、【GHQ】（アメリカの政策）に因って潰された儘（ママ）に在るのが現状です。

...以上、【日本建国・創建史】の経緯に付いて書き記しました。然るに、現状の【日本建国・創建史】に対する研究機関と致しましては、此のような研究機関は我が国には全く存在しません。日本国学とは国語学の意味です。しかし、それも、奈良時代(A,D,592年～710年の118年間)以前の言語に付いては全く解らないと言うのが現状です。

...此の続きは後日と致します...

【ダニエル 黙示数値】に始まる日本建国創建史

...《X=キリスト【日本建国・設計数値】の復元》...

...【XPIΣTOΣ】（キリスト）の語元を、昨日（平成29年=2017/01/31/月曜）、発見しました。

...此の「キリストの語元発見」以前、既に《【日本建国・設計数値】の復元》...に成功(平成28年=2016/10/06/日曜)しています。此処に記す《X=キリスト》の意は、古代ユダヤ民族の中に在っては【脱・ユダヤ教】を模索していた【ダマスコ契約・秘儀教義宗団】達が待望（**B,C,587-390-20=B,C,177年頃**）していた「義（正義）の教師」（指導者）の事であり、此の頃から約200年程の後に「十字架刑（A,D,31年頃）に処されたナザレのイエス」とは、全く関係在りません。

...古代ユダヤ民族に於ける「B,C,2世紀初頭～中頃」の時代背景としては、イエフダ（マカベア一家）がシリアからエルサレムを奪回。その勝利の暁（前163年）を以て【ハヌカ祭】（光の祭／宮潔め）が始まる。その後、ユダヤ教の祭祀間に於いて政権争いが勃発し、当時のユダヤ教大祭司であったオニアス4世は、下級祭祀職のマカベア一家に敗れエジプトに亡命（B,C,150～145年頃）する。尚、【ダマスコ契約・秘儀教義宗団】を率いていた義の教師も命を狙われる事となり、死海の西側に位置するクムラン地域に宗団を率いて隠れ住み、此処を以て【クムラン・契約宗団】（エッセネ派）が結成（B,C,125年頃）された。然るに、此の時代背景頃（B,C,2世紀前半頃）に、「黙示的【ダニエル書】（旧約聖書）」が書かれています。

...此処に言う【日本建国・設計数値】（復元済み）とは、現在に言う『旧約聖書』の【ダニエル書】（黙示文書）に記述された黙示的「秘儀数値...2300&1335」（合計3635）、及び、「時の終りに割り当ての地（N=50）に立つ」（ダニエル書12・12～13）と記す、その語義的数値（50+3635=3685）を纏めて成る【1万年枠・物語】を構成する此れら秘儀数値の意と致します。

...又、【日本建国・創建史】とは、換言すれば【秀真伝】（ホツマツタエ）文書に記述された皇歴年史（初代・神武天皇～第12代・景行天皇）迄の在位通歴年史の事と致します。

...「皇歴年史・初代」とする「神武天皇即位1年目・設定方式」は、何を根拠にその始点として設定していたのかと言えば、それは【クムラン・秘儀教義宗団】トップグループの人達が、【ダニエル書】（黙示録）に記された【秘儀数値・3685】（時の終わりの数値を含む）と、【エノク書】の「エノク週年」（10週年=4900）とを合算した【秘儀数値・8585】を取り込み、此処に【メシア・待望論】（XPIΣTOΣ=キリスト／秘儀数値め1480）を合算した数値（1萬65）に起因する。

...然して、キリストの意に対し「ヘブル語・メシア」（油を注がれた者の意）等と、直接的な語意みたいに訳されているのは間違いである。元来は、【XPIΣTOΣ】のゲマトリア数値に関連する言語【アドナイ・数値65】に対し、更にユダヤ教（一神教）に言う【YHVH／テトラグラマトン・数値26】との合算数値（65+26=91）に当て嵌めた言語【アーメン】（Amen・91&沈想・沈黙・宮殿の意）が直接的な語元であった。然るに「ヘブル語のメシア」（数値・258）の語意は

、救世主（創世記...シロが来るであろう）を意味するものであり、従って...「メシアとは、そのアーメン思想の意を、多くの人達に伝える為の指導者」...と言う事になる。

...以上の事を【日本建国・創建史】に当て嵌めれば、全国的に明神鳥居を配置して成る神社の【置・千木】（ΧΡΙΣΤΟΣの頭文字）が意味する処は、此の極東の【シマ】（カミが存在する地の意）に「メシア思想（沈想／沈黙／宮殿）を根付かせる活動」の一貫として設置されたと言う事に成る。

...B,C,1世紀頃の【Qumran Sect】（クムラン・秘儀教義宗団）の人達は、アダム（A d a m）に始まるノア（Noah）の時代から、当時（B,C,1世紀）頃迄の歴年史的な経過として、実際的には何年が経過したのか等の事に付いては知る由がない。従って、その秘儀教義宗団トップグループの人達は、次の【カミ／上／31】（倭語）の顕現年、つまり、「次の【巨大地震】等の発生年？」に対しては、「アダム～ノア」時代からは【ゲマトリア・3910】（Bereshith／ベラシト＝創世記を意味表す）の数値年として定義した。

...定義付けた【カミ（上）の顕現】を言い表すに当っては、ゲマトリア（言語数値）用いた【秘儀数値・31】（God・manifest／ゴッド・マニフェスト）と定義した。此の秘儀数値（ゲマトリア）の語意は、【ALHHM／エロヒム】の最初の2文字を意味表す数値に基付いている。此の数値を用い...【日之本・開闢物語】の基点数値を設定させている。つまり、元初的【カミ】（倭語ゲマトリア方式／ $3+55=58$ ）に言う語根数値【58】を用い、倭語【ヤマト】（ $58\times 10=580$ ）を造語し、先述に言う【カミ＝上／ALの顕現年数値・31】に合致させた処が、此処に言う【幻の西暦1年目・設定方式】である。又、【カミ＝上／ALの顕現年数値・31】を用い、【5・7調＝定型詩／歌】（ワカ姫の歌）をも設定した。

...因みに、『古今和歌集...仮名序』（紀貫之／延喜5年＝A,D,905年奏上）に因ると...「やまと歌は、人の心を種として、ヨロズ（萬）のコトノハ（言葉）とぞなれりける。世の中にある人、事、業しげきものなれば。心に思ふ事を、見るもの、聞くものにつけて、言ひ出せるなり。花にうぐひす。水に住むカハヅ（蛙）の声を聞けば、生きとし生けるもの、いずれか歌をよまざりける。チカラ（力）をもいれずして天地を動かし、目に見えぬオニカミ（鬼神）をも、アハレ（哀れ）と思はせ、男女の仲をも、やはらげ、猛きモノノフ（武士）の心をもなぐさむるは歌なり。この歌、天地の開け始まりける時より、出でにけり」（後文略す）。

...倭語【カミ＝上／ALの顕現年数値・31】は、『秀真伝』に因ると、【ワカ姫の歌】（和歌）の文字数【5・7・5・7・7・】（合計31字）として書かれている。然して、此の数値が意味する処は、節分に於ける【オニヤライ】（追儺）の数値としても設定している。その『秀真伝』文書を書かせた【ヤオのアラヒト】達は、此の【和歌／5・7調...基本・31文字歌】の数値（AL／エロヒムの数値）を用いて、尚、「クムランクムラン大地震年（B,C,31年）に合致させ、「理想郷建設に向けた新た成るカレンダー（暫定的・アスズコヨミ／天鈴暦）を設定した。

...【日本建国・創建史】に言う【千年杵・物語】の設計数値に付いては、【解題】の処で説明しているオ

フセット的（極座標／始点値設定方式）技法に関連する。要訳すれば...「想像的天空（アメ／空）のカミ（IAΩ／ヤオ）が支配する【カミの国・建設】に向けての活動期時代に対し、【ペシエル・pesher】（ヘブル語）的な創作物語（秀真伝&三笠文）元済」を構成する数値の事と致します。

...此処に言う【日本建国・創建史】とは、『現存・日本書記』（国史大系1）に記す「皇歴初代・神武天皇～第12代・景行天皇迄」（在位通歴790年間）の暫定的な歴年史の意である。然して、厳密に言えば【ホツマツタエ】（秀真伝）&【ミカサフミ】（三笠文）文書の歴年史の意ではあるが、此の在位通歴年数値は暫定的に設置したものである。つまり、此の双方の文書は、【日本建国・創建史】の内容を記すが、その本質は、最初から【日本人の正典／Bible】（ホツマツタエ&ミカサフミ文書）を意図して書かれたものであった。従って、現実的な、つまり、世界年的、外国の歴年史（ユダヤ史&高句麗史／後漢史）等に照らし合わせれば、其の、【正典】（Bible）を意図して引き延ばされた歴年数値に介在している【秘儀数値】を見出す事が可能と成る。

...現在（2017年＝平成29年）、此の双方の文書の内、【秀真伝】（ホツマツタエ）文書（全文書40アヤ）は全ての章が再発見（昭和41年＝1966年）されていますが、一方の【三笠文】（全64章／ミカサフミ）文書は、散逸書（幾つかの章が発見されている）的狀態ではありますが幾つかの章が発見されています。

...【秀真伝】文書に秘められた日本建国史、その謎の解明は、日本からは遙か西域に位置するQumran遺跡（死海西側に位置す）近くの洞窟等から発見（1947年発見）された【死海文書】（Dead Sea Scrolls）の中の、《メルキゼデクテキスト・11Q Melch》文中にあった。つまり、此の文面（日本語訳）に、「神武天皇即位元年・設定方式」（長髓彦・討伐物語）の法則を発見（2006年＝平成18年7月／定年勧告の日）した事である。その解説の発端は、今から約30年程前の出来事に遡る。それは「神社の屋根に設置されている千木の語元を解明した事」（昭和62年＝1987年）に始まった。此の「チギ（千木）の語元・発見記」としては、【ハマボウ（黄槿）の花の下で】の処に記載しています。

...初期的、神社様式の屋根に設置された【置・千木】の形状は、ギリシア文字【ΧΡΙΣΤΟΣ】（キリスト）の頭文字【Χ】（キー）の形状である事を発見（数値1000を意味表す字形）。以後、アルファベット文字の起元（起源の意ではありません）を調べる事になるが、その間、古代の西洋史、中東史、メソポタミア文明史等の研究も開始する。そんな中、【死海文書】（Dead Sea Scrolls／1947年発見）中に、【日本建国・紀元1年目】（西暦1年）の設定方式が関わっている事を特定するに至った。

...「メルキゼデクテキスト・方式」（善軍と悪軍との全面戦争に勝利する事）、又、【日之本・崇拜思想】（エゼキエル書に起因する）を以て【日本建国・創建史】（秀真伝）が創作されてい

る事。そして、ゲマトリアの介在を確認するに至る。然るに、其の「メルキゼデクテキストの善悪の戦い」の部分を取り込み、尚、【ヨベル年】（ $7 \times 7 = 49$ 年）に関連付ける為の暫定的【倭暦／アズコヨミ】（天鈴暦）を設定し、【長髓彦・討伐物語】（神武天皇即位前年の物語）を創作していたのであった。

...神社の千木の形状は、「大きく分けて二種類」である。初期的神社の屋根に設置された【置・千木】が意味する処は、「カミ（上／**IHVH**）を崇拝する国家思想の完成」（我が国の国名称...ホツマ&ヤマトの語元に関連する）の意である。又、其の後年に創案された【唯一神明様式造】（伊勢神宮）の【角刺・千木】形状は、アルファベット「V／ヴィー」の字形が用いられてる。その字形が意味する処は、ユダヤ教のカミの御名、【ヤオ】（IAΩ／レビ記に記す御名）に対し、それ以前に用いられていたカミの御名、即ち、「在って在るもの」（旧約／出エジプト記）の意を以て訳され表記される【**IHVH**】の、その第3字に当る【V】の字形に関連する。然し、厳密に言えば【秀真文字】（幾何学的形状文字）の形状に言う【チ】と【キ】の字形を組み合わせた合字（モノグラム／組み合わせ文字）的形状の意と考えるのが正解である。然るに、その伊勢神宮の屋根の部分に設置された【角刺・千木】の形状が意味する処は、「理想郷のカミの国の建設、完成」の暁としての成就（finish）、即ち、「完成に於ける勝利の角笛」を意味表す為の設置であった。

...然して、伊勢神宮に言う【角刺・千木】設置が意味する処は、空想的天空のカミ（上／**IHVH**）として既に設定されていた数値（1萬）との合致思想が根元にある事を知る必要がある。此の合致思想に用いられている秘儀数値に関しても【解題】の処で既に説明済みであるオフセット的方式が取り込まれている。つまり...「神武天皇即位以前（即位年から3年前／B,C,3年／天鈴暦55年）の数値」...を基点として「伊勢神宮・建立年」の年代を「満660年」（秘儀数値言語・サコクシロ）先として予め設定した。

...つまり、【日本建国・創建史】（秀真伝）に言う「タケヒト（神武）～ヲシロワケ（景行）迄」の在位通歴790年数値とは、【千年杵・物語】の中の数値年（790／数値言語ナコソ＝勿来）として、既に、設定済みの数値であって、早い話が、【日本建国・創建史】とは、【1萬年杵】（ヨロズ／アダム & ノア迄の秘儀数値を包括する数値杵）から分離した【千年杵・物語】に組み込まれた空想的空間に於ける設計的数値（筆者・復元済）の意である。従って、此の数値（790）を【千年杵】数値に組み込んだ残りの数値（210）を以て【フトマニ】（太占）の語元と成る。此の太占が意味する処は、伊勢神宮の【チギ】（数値千を意味表す）と、天空の【天御中主】（370）との交信的な作用としての祝詞（フトマニ祝詞）が唱えられた。然るに、祝詞の対象としてのチギ（千木）は、伊勢神宮の【角刺・千木】（V／ヴィーの字形＝勝利の角笛の意）が元義である。

...伊勢神宮建立年（垂仁天皇25～26年）は、予め設定されていた。それは「神武即位1年（西暦1年／辛酉）から3年溯った数値点（B,C,3年／天鈴暦55年）」を以て反転し、「満660年・数値点」

の処を、意図的に予め設定していた数値点を伊勢神宮建立年とした。その値点から【YHVH／数値26】の数値を溯った数値点（崇神天皇崩御年）を用いて、垂仁天皇の即位年は設定されたのである。此れを以て、『秀真伝』文書は、【日本人の正典／Bible】（ホツマツタエ&ミカサフミ文書）として書かれていると言う由縁での1つと成る。

...【角刺・千木】（V／ヴィーの字形）が更に意味する処は、天空との接続気管（息／生命の木／逆木＝榊＝サカキ）等としている事である。然るに、【1万年・杵】数値が行き着く端から【完全数・496】の数値を戻した値点が伊勢神宮建立年と成る。又、此処（角刺千木）から【千年杵】値点迄は、「ヨベルのヨベル年／数値」（奴隷解放&自由の告知年）に当たっている。此れを以て、『秀真伝』文書は、【日本人の正典／Bible】と言う由縁の中の1つと成る。

...【伊勢神宮建立・656年】と【完全数・496】との関連性を物語るのが、【トヨスキ姫】（ダビデ／B,C,997年頃、古代イスラエル王国の初代国王のに起因する名称）の物語である。此の【トヨスキ姫】（14隙姫／103歳&満102歳）の物語は「2つの預言が含まれている」。1つは、「年齢数値」（103歳）。後の1つは「トヨスキの御名」である。先ず、年齢に在っては「104歳に1つ足りない意味」（ $13 \times 8 = 104$ ／メシアに関連する）。次の1つは「ヤマトヒメ（倭姫）が祭祀職に就いた年齢（14歳／ダビデの数値）と、その誕生物語（カグヤ姫に関連する）」である。

...要訳すれば【伊勢神宮・建立】が意味する処は、【ダビデ】に関連付け、尚、「ノアの大洪水年（満・1656年）数値が用いられていると言う事である。此れが意味する処は、『秀真伝』文書が、【日本人の正典／Bible】として書かれている由縁の中の1つと成る。そして、此の値点が【千年杵・物語】の【ヘソ】（臍／ヤマトの語元に関連する）の部分に当たり、伊勢神宮の内宮（天照大神を祀る宮）に対し「ハラ／腹の意」（タカマノハラ／高天原の語元）として『秀真伝』に記している。

...

...（2017/01/31/火曜）...以上、此の続きは後日と致します...

★...【唯一・神明様式】の伊勢神宮。そのヤシロ（社）に設置されている【心御柱／身丈柱】の設置年（垂仁天皇26年）は、【完全数】（ $6 \cdot 28 \cdot 496 \cdot 8128$ ）に結び付けての設定に成っている。従って「千木の語元数値」（1000&1160）とを合わせればカミ（上／YHVH／God）の数値（ヨロズ／1萬）に結び付く。つまり先ず計算在りきを以て垂仁天皇迄（初代天皇～第12代天皇迄）の各々の即位年、及び在位年は設定されています。

★...アメノミナカヌシ（天御中主）の語元は「子供に対する教育の義」（天使／エノク／370）に在ります。尚、其の御名の造語の意義は、日本人の【正典】（Bible／聖書）を作成するに於いては必要不可欠だったからです。此処に言う其の【正典】（聖書）と言うのは【ホツマツタエ】（秀真伝／昭和41年＝1966年8月に松本義之助氏ん因って再発見された）文書の事です。因みに『ホツマツタエ』（秀真伝）文書に因ると...「ヒタカミ（茨城県常陸）ノ、タカマ（高間）ニマツル、ミナカヌシ（天御中主）」（ホツマ伝・第2章）と記されています。

...【八尾に始まる日本建国史】。「A,D,1年／神武天皇元年」に始まる日本国家の名称【ヤマト】。此の国称の語元（語源の意ではありません）は、八尾市（大阪府・河内）を流れる【ヤマト川】に起因します。此の【ヤマト川】の初出は神武天皇即位前の【長髓彦討伐物語】（ホツマツタエ文書）が初出です。そして此の【ヤマト川】の語元（語源の意ではありません）は『旧約聖書』の【ダニエル書】（黙示録／B,C,2世紀前半頃成立）に起因します。

...我が国の国称、【ヤマト】の公的文書に因る初出は『日本書紀』の「神武天皇31年条」に記す国見巡幸（ミユキ）の記述部分ですが、現実的には戦後（昭和20年＝1945年終戦／大東亜戦争後）に再発見（昭和41年・1966年）された『ホツマツタエ』文書が初出である。此の『ホツマツタエ』（秀真伝）文書の正当性的根拠と致しましては八尾市の市史編纂書に取り込まれている【竹渕（タコチ）神社・由緒書】（光正寺文書...八尾市史・78～83ページ／<http://web-lib.city.yao.osaka.jp/yao/yao-archive/pdfs/117075879/117075879-k011s.pdf>）です。

...此の【光正寺文書】（タコチ＝竹渕神社由緒書が記されている）には、『日本書紀』の【長髓彦討伐物語】に記述されていない重要な内容が記述されていて、その内容は『ホツマツタエ』文書には記述されているからです。然るに此れと同じ事が【恵那神社】（岐阜県中津川市）の【由緒書】（本書【解題】にて説明済み）であり、共に此の内容は『秀真伝』（ホツマツタエ）文書に確と記述されています。尚、青森県の【善知鳥（ウトウ）神社】の【由緒書】（九頭竜伝説）も同じ事で、此の九頭竜伝説は八岐大蛇物語の続きとして『ホツマツタエ』文書に記されています。つまり、『現存・日本書紀』（国史大系）の巻頭（日之本開闢物語）～【第12代目・景行天皇】（ヲシロワケ）迄の文面は、『ホツマツタエ』文書を漢字に書き換えたものであります。

...此の続きは後日と致します...

...於ける、つまり【旧・国称＝ヤマト】（日之本の意）の国称を用いてこそ始めて我が国に言う建国と言えるのであります。然してローマキリスト教に始まる現在の世界暦的西暦年（A,D／カレンダー）の設定、及び、其の施行年は五世紀中頃の事であって、我が国に於ける神武天皇時

代（A,D,1世紀）にはその西暦年方式カレンダーは施行されていません。然して、ローマキリスト教のディオニシウスが「キリスト紀元532年」として復活祭暦表に記載し、此処を以て最初の西暦年カレンダーが施行され、且つ、その年から溯って、尚、イエス生誕年の起点値（A,D）を特定する事が出来たのかと言え、それは規則正しい祭祀年の設定、及び、その祭事が滞りなく施行されていたからでした。尚、此れと同じ事が我が国でも行われていたのであります。従って筆者も【日本国家創建史・設計数値】を復元する事が出来たのであります。

...【日本建国・創建史】（A,D,1年／神武天皇即位1年目）を溯れば、

...此の続きは後日と致します...

『新約聖書』（キリスト教の正典）の原典『旧約聖書』（Bible）に記す、主（God／カミ＝上）の御名は、【ヤオ】（ $IA\Omega = YAO$ ／八尾市の名称と同義語）でした。其れは【死海文書】（1947年発見）の発見（第四洞窟・レビ記写本）に因って解っています。従って、その古代ユダヤ教のカミ（主＝ $IA\Omega$ ）の御名は、遙か極東に位置する日本列島に残されています。

...

四大元素と【幾何学形状・ホツマ文字】のルーツ

...【倭文字＝元初仮名・濁音符】（濁音記号）のルーツ...

...「元初・カミナ」（倭字／仮名）。つまり【ホツマ文字】濁音符（記号）のルーツ（Roots）は、【ホツマ・数値言語文字】設定方式の前身、即ち、【イオニア式】（アポストロフィー／英apostrophe／点／コンマ／省略記号）に起因する。

...【秀真伝】&【三笠文】（散逸書）文書を構成する文字（カミ字・文字）に言う【カミナ・文字】（ジンダイモジ...とも言う）以外、各種の【カミナ・文字】（基本・48字）が我が日本国では多々見つかっている。特筆すべきは『日本古代文字考』（著者・落合直澄）に記述されている【大和国・東大寺古券】（A.D.749年）の存在である。然して、それ以前、【カミナ・文字】（カミ字・文字）は、江戸後期の平田篤胤（国学者）が収集し、世間に其の存在を自らの文書（自費出版）を以て公表している。

...「戦国時代～江戸時代」（全国的）に於いて【点2・濁点統一】（仙台市博物館所蔵／伊達政宗文書の解析1592年以前は点2と点3濁点&丸記号も在り）が行われていた事が解っている。然して、漢字導入以前、既に使用されていた【カミナ・文字】（カミ字／上名＝仮名の語元／後に言う神代文字）を用いて書かれた『秀真伝』文書は、確と、其の「濁音の設定を示す内容」（ホツマ伝・17章）が記述されている。その文面（次に記す）とは...

...「常ニ畏レヨ、日ノメクリ（回り）、昼ハ人カモ、アキラカテ、夜は【ガトニゴル】（ガと濁る）、ムシバミ（虫食み）モ、アメノ心ニ、見ルハカミ、ハニトシハ（埴と磯輪）カミ、此のアチ（天地）ヲ」（秀真・17章）。と記述している処の「ニゴル」の意が【濁音】を意味表す。尚、此の文面に言う...「アメノ心ニ」...の語意は「1年周期・暦」（カレンダー365日の意／日の回り...アキツカミ）を意味表す。

...此の文面に言う【シハガミ】（磯輪）の「シハ」とは...「此の3つ」（①...ハニ・埴／②...T・シハカミ／③...キミ・腹中子）の意。

...然るに「合わす鏡のヤはヤシロ（社）。タ（天使）は民を足す、その君は、ヨロ（萬）のミハタ（御旗）のマツリコト（祀事）、治むヤスミ（八角）の民はヤタ」（秀真17章／カン鏡・八咫の名の章）。と記述する文中に言う...【シハカミ】...とは、「先述の②」に当る。然し「①...ハニ」と「③...T」とも同義語である。

...此处で重要な事は、「常に畏（恐）れよ陽（日）のめぐり」の部分である。それは「常に【年中行事】を滞りなく行え」と言う事であり、「新た成る年カミ祭祀方式」（カドで待つ）に従つ

た【正月祭祀方式】を以て「カミ（上／アドナイ）との契約更新」（ $65+300=365$ 日／1年周期）と成るからである。つまり、先述に言う「ガとニゴル」（ガ...濁音の強調悟）の語意は「アドナイ＝我が主（上／IHVH）の存在」を示唆する言語であり、る。尚、それは「日のめぐり」に言う【年中行事】（365日）示唆し、...【シハガミ】（ガミ＝濁音）の語意は、全方位的数値（東西南北360度／天鈴暦1年周期カレンダー）を示唆（東西＝アキツカミ）している。

...濁音を表す記号（点符...濁音符）【濁音・符】は、「B,C,2世紀初め頃の【ヘブル語＝方形文字】（アラム文字系）の中」に採用されていて、それは【イオニア式・字形】がルーツである。

...「肇国知らずミマキの代」（崇神天皇条）とは...『秀真伝』文書に因ると、「A,D,340元年＋崇神12年条＝A,D,満351年」に当る。此の時代は好太王碑年号（永樂元号）と関連付する事が出来る。つまり、「加羅国の皇子／角1つ在る人の来朝」（A,D,392～393年＝【秀真伝】任那の綾）の事。

...因みに、「紀／應神天皇3年条」（ $272+2$ 運120＝A,D,392年）では、「百済の辰斯王立つも非礼を以て殺し阿花を立て王とした」と記す。此れ以前の「神功皇后46年条（A,D,246年）／卑弥呼死去前年」の時としては、「始めて百済（古爾王時代に当る）が倭国と国交を開始した」事が記されている。此れらの在位年設定方式は、【幻の西暦1年目起点設定方式】（初代・神武天皇即位1年目）に因る皇歴始点年から【心御柱＝身丈柱数値年190】（A,D,70年Jerusalem第2神殿陷落年＋景行&成務天皇在位年＝190年）の数値を用いての神功皇后即位年（ $190+仲哀在位9+空位1$ ＝神功皇后即位201年）が設定された事に関連する。

...要訳すれば、「崇神在位68年＋垂仁在位99年＝506年」（武烈崩御年／世継御子無し）と成る預言的数値に当たる。つまり、此の数値年の翌年が繼體天皇即位年（A,D,507年）と成り、又、「 $506-1$ 運60＝446」（7代・孝靈天皇の崩御年）とも結び付いている。然るに、此の在位通歴年数値は【サコクシロ】（景行天皇即位年＝在位通歴731年&A,D,71年・エルサレム第2神殿陷落）を以て「仲哀～武烈天皇迄」（翌年は繼體天皇の即位年）へと預言的数値を用いて繋げられている。

...【幾何学形状のホツマ文字】はイオニア式がルーツ...

☆...「幾何学はタレス（B,C,624年頃～B,C,546年頃）がエジプトから持ち込んだもので、其れを論理的な研究に変えたのはピタゴラス（B,C,582年～B,C,496年）で在った」とされる。其のエジプトにユダヤ教の大祭司（オニアス4世）が亡命（B,C,150～B,C,145年）した後、亡命先のエジプトの地に【エルサレム神殿】を模倣した神殿を建てた。此の例（イザヤ書19・18～19）を用い、【Qumran Sect】（クムラン秘儀宗団）の子孫に繋がる人達も、遙か西域から極東の島へ移動、移住後、伊勢神宮（カミノヤシロ...太陽神を祀る創作物語を以て既成事実と成す）を建立した。

☆...プラトンの【ティマイオス】（哲学者プラトンの後期対話篇の中に登場する人物の名称）に於いて、万有の構成要素たる「火・土・水・空気」に正多面体（五種類のプラトン立体の中の、正五角形から成る正十二面体を除く四種類を元素形状に当て嵌めた）を割り当てた。此処に【四大元素】（火・土・水・空気）に対する「幾何学的形状化」が始まったと私は考えます...プラトンの四元素に対する「幾何学形状」の対応...

☆...プラトンは四元素説を受け継いだが、エンペドクレスの考えとは異なり、これらの元素は複合体で在り分解できるばかりでなく、相互転化すると考えた。四元素と五種類の正多面体（プラトン立体）の内、の四つを対応させ、土は正方形からなる正六面体。他の元素は三角形からなる正多面体。水は正二十面体。空気は正八面体。火は正四面体で、1つの正多面体が基本の三角形に解体して別の正多面体を作る事で元素から元素への転嫁が起こると解釈（正五角形から成る正十二面体は宇宙の為に在ると言う理由で元素の対応から外された）。そして、「土が最も重く、次に水、空気」。又、「火が最も軽く、各元素は、それぞれの重さに応じて運動し、互いに入り混じる」と考えた。

...然るに、此の「元素の対応から外されたとされる聖なる【正五角形＝正12面体】に言う、【正五角形】（黄金比）は、その昔（先史）の我が日本国（日之本＝ヤマト国）の神社の入り口等に設置されている基本的な鳥居の形状を設計するのに応用した。その基本的鳥居とは、現在に言う【明神鳥居】の形状であり、その代表的な鳥居が【稲荷鳥居】である。然して、現在に言う伊勢神宮に設置されている【唯一神明様式・鳥居】は、原則的には「鳥居の語意的な範疇」では在りません。

...「原則的な鳥居」の形状とは、その鳥居の両柱を内側に傾けた形状を以て【正式名称...トリキ】（トリが居るからトリ居）で言う。では何故「トリが居る」と『秀真伝』に記したのかと言えば、それは【唯一神明様式・トリキ】（基本・伊勢神宮・トリキ）の、その正式的な名称とされる【神明鳥居】に付いては...「うえふかずのごもん」（於不葺御門）と、「神宮の古い記録に在ると」されている事に注意する必要がある。

...「上、葺かず」（於不葺御門）...の語意は「笠木を設置しない」と言う事である。つまり、原則的な鳥居とは「笠木・設置方式」以ての鳥居の形状と言う事に成る。然るに、現在に言う此の【明神鳥居】と【唯一神明様式・鳥居】の双方の形状は、【秀真文字】の字形（シ&キ）を元形としてアレンジを加えての形状である。その証拠と成るのが、即ち、「トリがキ（坐）る」の語意（両柱の内側傾斜方式）であり、又、その【明神鳥居】形状は、先述に言う【正五角形】（黄金比／球体＝正12面体）的な作図技法を駆使し、【黄金比】を以ての形状と成っている。

☆...【プラトンの四元素・幾何学対応】...プラトン（B,C,427年～B,C,347年）は元素は複合体説を

用い、分解、相互転化すると考えた」。「四元素に五種類の正多面体（プラトン立体）の内で4つを対応させた」。土は正方形（□）からなる正六面体。他の元素は三角形（△）からなる正多面体。水は正二十面体（△）。空気は正八面体（△）。火は正四面体（△）で、1つの正多面体が基本の三角形（△）に解体して別の正多面体を作る事で元素から元素への転嫁が起こると解釈。尚「土（□）が最も重く、次に水、空気。火が最も軽く、各元素はそれぞれの重さに応じて運動し互いに入り混じると考えた。Plato（プラトンは古代ギリシアの哲学者。ソクラテスの弟子でアリストテレスの師とされている。

☆...『秀真伝』（姉妹書・三笠文）文書に記す【秀真文字】の、其の「幾何学的形状文字」の形状は、上記の説、即ち【プラトンの四元素・幾何学対応】に起因する。

...【オノコロトマジナウアヤ／秀真・18章】（幾何学形状文字の字形の説明）。他には...【ミケヨロヅナリソメノアヤ／秀真・15章】）も在り、「現在はパソコン（Google検索）を用いて」読む事が出来る。

☆...神社の鳥居の形状（基本的形状は【明神鳥居】／稲荷鳥居的形状）は、東アジアに在っては唯一、我が日本国だけが【黄金比】（ $1 \cdot 1618$ ）の寸法を用いて設計（正五角形に関連）している。此の設計に用いられた寸法値は【八咫】（ヤタ＝18cm位／ $18 \div 8 = 2 \cdot 25$ ）の数値（現在の割箸の長さに関連／ $22 \cdot 5\text{cm}$ ）を基本とした数値が用いられている。

☆...

【ハマボウの花の下で】（言葉の始まりが知りたかった）

...【東日本...巨大地震&巨大津波 発生】...

...此の文書は今（平成26年＝2014年）から3年前、【東日本・巨大地震】（2011/03/11/金曜）が襲った、その被害の大きさに感化され、直ちに「インターネット接続・開始」を申し込み、以て、其の「プロダイバー」（トッパー）のホームページ（無料）に掲載した文書です。然るに、今から3年前、此の文書を一番最初に投稿した意味は、【東日本・早期復興】を願っての事でした。

...それは...「非力ながらも何か力になる事ができたら」...等と言う思いからでした。然し、3年程を経過する今年（平成26年＝2014/03/20/木曜）を以て最初の「プロダイバー」（インターネット接続会社）を変える事と成り此の文書は抹消される運命に在る為、引っ越し先として「パプー・電子書籍」（下書き中・公開）に貼り付けた次第です。然して、私は文書の書き方も知らず、まして、学校での勉強を放棄した我が身あっては文書の書き方を覚えねばならず、然し、イザ、として此处に書き記す次第であります。

...初めてのインターネット。先ずパソコンの使い方から始めなければならず、従って、文書の修正は後回しと成っている次第です。

...此の文書の手直しはさることながら文書の引越。その文書を此处に貼り付けた結果、其の書式の違いで、文字詰め、行間のズレが多々ある。多少の書式の違いは修正しましたが、是れ以上は素人では無理でした。然し、時間をかけて修正、及び、加筆していく予定であります但し此の文書の脱字、誤字等は未だ修正できずその儘の状態で貼り付けている次第です。

...何故、最初に【東日本・大震災】に関連した文書から始めたのかと申しますと、その昔、我が国の【元始・ヤマトコトバ】（倭語の始まり）を用いる国も、まして村も無い時代（弥生中期／A,D,1世紀前後／IV様式時代）の事、その【ヤマト思想国・創建】に向け活動を始める為に遙か西域（先進的地中海沿岸文明圏）から海を渡って此の日本列島に於ける東日本地域へ移住してきていた人達がいた事を知ったからです。まして、その移動の契機となったのは、此の東日本に発生した巨大地震同様、その移動してきた人達も又、古代ユダヤ民族の地に発生した巨大地震（B,C,31年）を極東移動の契機として捉えていたからである。

...話は変わりますが、「何処の馬の骨かもしれない者」（昔・彼女のお父さんに言われました）が等、いきなり此のような突拍子な事と誹謗の誹りは免れませんが、此れには確とした根拠があるからです。

...古代、我が国は「良く整った国」（古代・東日本地域）の意を以て【ホツマクニ】（袍図莽句爾・秀真国）と命名されました。その【秀真国】の初出は我が国最古の歴史書とされている『現存・日本書紀』（国史大系1）に記述されている。

...【元始・ヤマト国】創建者達は「紀元前・31年」に古代ユダヤ民族の地「ヒルベト（廃墟）クムラン」をも襲った【巨大地震】を契機とし、新た成る国造りの活動を開始する行動に移った。つまり、此のクムラン居住地を活動拠点地といていた【クムラン・秘儀教義宗団】のトップグループの人達は、巨大地震で破壊された居住地を棄て、極東の島（現在の日本列島）へ移動（エゼキエルの旭日崇拜・思想者宗団トップグループの人達）を開始した。此の【クムラン・秘儀教義宗団】者達とは【ダマスコ契約宗団】（B,C,2世紀初頭～中頃の事

）である。

...クムラン巨大地震から「2024年」もの長い年月を経た、「A,D,2011年＝平成23年3月11日・金曜午後2時46分」に発生した【東日本・巨大地震】は、又、巨大な津波をも発生させ、我が国の東日本一帯に多大な被害を与えた。此の巨大地震に伴った巨大な津波に因る被害状況をテレビで見ている中、此れからの数年間程の間は此の地震の事は必要以外（神経の逆なで意的を憂慮して）、出来るだけ口にせず避けるようにしようと思った矢先、いや、違う、此の大きな被害に対し...「早期復興を促すような文書を書いていく必要が在る」...と言う考えに変わりました。それで、その2日後の日曜日（仕事休み）を以て、急遽、近所のスーパーの入り口付近でインターネット申し込み受付をしいた事を思い出した事を以て、急遽、その「プロダイバー」（接続業者）にインターネット接続を申し込み、その手続きを致しました。

...以上の文面を投稿してから3年を経過。私のパソコンは古い為、急遽、パソコンの買い換えと成り、又、「インターネット・プロバイダー」も変わる事を以て、それ迄のホームページは使用できなくなりました。従って、別の投稿先として此处「パブー・電子本」（2015年＝平成27年3月20日）を以て、切り替える事と成り、その文書の引っ越しの過程に在って、今、その事を説明する次第で在ります。

...尚、此处に貼り付けている...~~【http://w01.tp1.jp/~a098477294/】~~（私のホームページ・トッパーURL）...の番号も、上記の説明を以て、其の期日を以て削除される予定で在ります事、宜しく...以下、次の文書は、其の「ホームページ・文書」の貼り付け文書であります。以上・

日本人のIdentity (Japanese&etymology) を求めて 『ハマボウ（黄槿）の花の下で』より

...「**2011年3月11日／金曜**」...**東日本に...極大地震・津波発生...**

【元始・ヤマト文字言語】のま始まり

...**東日本**は、其の昔「**袍図莽句爾／秀真国**」と呼ばれ、日本（**Japan**）は「**袍図莽句爾／秀真国**」の創建を以て始めました。「**袍図莽句爾**」（**良く整った国**の意）の名称は、『日本書紀』（神武天皇31年条）に記載されています。尚、現在の、我が国の名称（呼称）【ヒノモト】（ヤマト≡日本）の御名、その語意は、我が国の全体的地形を把握していたからこそ言い得る国称であります。

...『日本書紀』（神武天皇31年条）に因ると...「昔、伊弉諾**尊**曰、此国曰、日本**者**浦安国、細戈**千**足国、磯輪**上**秀真国（**袍図莽句爾**）」...等と記されている。

...【元始ヤマト言葉】（**文字に因る言語**）の研究は、今迄、依然として謎とされている日本の国家的、その創建問題を解決する事が出来ます。従って、此の研究方式は、従来説に言う...「縄文時代からの文化の延長上に繋がる文化が嵩じ、大和国家が誕生した」...等の愚説的な研究ではなく、又、『日本書紀』（神代上）に記述する原初のカミとして書き表されている【**含牙**】（訓読＝フクメリコザシ）に対し、「アニミズム」、「フェティシズム」説等に混同させるような、何の根拠もない説でもありません。

...以下、筆者が...《【元始・ヤマト言葉】の始まり》...に付いて研究を始めるに至った経緯等を、出来るだけ簡略的に記す事と致します。

...私が言葉の不思議に始めて気が付いたのは【ハマボウの花】にありました...

...「昭和24年＝1949年／冬」（筆者2歳）の時...

...「私の家族一家は夜逃げして、叔父の家での生活に入った」処から、その話を進めます。その一家夜逃げ後、最初の初夏、その或日の事でした。我が家（浜辺の際）のすぐ側に生息していた名も知らない木（3本あった）の上方に、真黄色（昨日は無かった）の形状を初めて見た瞬間、その色の美しさに驚き、直ぐ母親の処へ走って行って、その色と形状の存在を教えると、「ハナ」（花）と教えてくれた。然し、「何故、ハナ（花）なのか？」、「何故、キ（木）なのか？」等について質問を続けていると、「昔の人が呼んだ事なので知らない」等の返事を以て、其れ以後、母にズート無視されました。以後、此の出来事は何時しか忘れ去り私の記憶に残っていませんでした。記憶喪失の人が、「何かの切っ掛けで記憶を取りもどす」話がありますが、それと同じ事、つまり「35年後」（1985年＝昭和60年）に、その記憶が蘇る事となる。その記憶が蘇った切っ掛けと言うのが、つまり、【千木の語元説明】でありました。

...然るに、その「3本の木」（黄色い花を沢山咲かせる）の正式的な名称は、家族の誰も知り満でした。それで、何時も「黄色の花」と言っていました。

...【啓示的言語】に支配されて...

...「昭和30年＝1955年（8歳）。私は、啓示的言葉...「自分しか出来ないことがある」...が天からInputされました。それは、其の日の朝飯（麦3～4割）にソーメン（麺類は嫌いだった）が混ざってあったので何も食わず、昼の下校後、空腹を我慢して、粘土運搬用の小舟に仰向になり、ボンヤリ空を見ていた時でありました。「鋭線が一瞬、自分の額を突き抜けた」。其の瞬間、我が無意識下（空白）に、彼の言葉（自分しか出来ない事がある）が刻み込まれていたと言う次第です。此の出来事以来、其の言葉は我が心の中にしまい込んだ儘（ママ）にしていました。然る後、何時しか、此の「秘密の言葉」は我が無意識界に於ける**Command**（コマンド／内意的支配言語）となっていたのでした。

...後年（昭和38年＝1963年／春）、大阪の某会社に就職（当時は金の卵と呼ばれた）し、以後、会社を転々とした後（27歳）、自由な時間の確保（フリーター的生活）に伴い、居住地（羽曳野市）を八尾市に移した事が運命の岐路となりました。然るにその岐路とは、乃ち...【際会】（**bychance**）に於ける彼の女性（大阪府八尾市・喫茶**ラブリー**）との出会いでありました。其の出会った当日の其の女性（当時19歳）の親切以来、当時、信頼していた人に裏切られ、退っ引きならない切羽詰まった我が心は少しずつほぐされると同時に、無学な私は、此の出会い以来、読書や辞書引き等を用いての読書を以て「学ぶ心」を教えて頂きました。

...然して、我が幼少時に於ける初夏から初秋にかけて真黄色の花を咲かせていた彼の3本の木は、私が小学3年（5月）の時、佐賀県伊万里市の県道国（204号線）拡張工事に伴い、浦之崎（高尾の鼻付近）の断崖下に位置していた叔父の家（我が家族も同居）は、半強制的に立ち退きを余儀なくされました。その引越が未だ終わっていなかった或日（担任の家庭訪問の日）、私が小学校（3年生）から帰ってみると、見るも無惨にその3本の木は切り倒されていた。其の変り果てた3本の木を目の当りにした時のその木の哀れさは、今でも忘れる事が出来ません。

...然して、我が幼年期（2～3歳頃の初夏）に思った事。それは、「切り倒された3本の**木**の名称（呼称）が知りたい」であった。引越が終わったと同時に我が家が在った場所は一気に埋め立てられ、綺麗な海岸も炭坑の黒いボタ（黒い廃土）で埋め立てられました。その見るも無惨な景観と、何時も1人で遊んでいた場所にあった3本の木が切り倒された事に私の心は傷ついた。然し、何時しか、その出来事に於ける悲しさは我が記憶から薄れていっていた。そして時が立つに従って、我が脳裏からは消え去っていたので在りました。

...然し、此の消え去っていた出来事が我が脳裏に鮮やかに蘇ったのは、【千木】の語元を見出した瞬間にありました。良く考えれば、其の記憶が消滅する代わりに...「自分は何かをしなければならない」...等の我が無意識界から言葉が何時しか私の行動を支配していたのでありました。つまり、我が無意識界からの**Command**（コマンド／内意的支配言語）的に変化していて我が無意識下に潜む形に成っていたのでした。其の結果、何時しか私は或運命の道に引き摺られて行った次第です。

...そんな或日...「良き方向に於ける運命の道は、待っていたのでは見付ける事は出来ない」...と私は悟った。処に「ダツサラの走り」的「インナートリップの旅」（自分探しの旅）を決意（離職届け）した次第です。その「自分探しの旅」の途中、有名（当時の私は此の人の事は全く知らなかった）な哲学者説の記事（昭和61／08／22／金曜／毎日新聞夕刊）に遭遇（自分探しの旅は12年を経過）した。

...其の夕刊記事の冒頭文を読んだ直後...「我がインナートリップの旅は此处で終った」...と認識（cognition）すると共に、直ちに【鳥居】の語元究明に着手する事を決心した。其の翌年（春頃）。遂に【千木】の語元（語源の意ではありません）を掴み取った、と思った其の瞬間...「我が幼少時の出来事、その場景」（3本の木の思い出）が我が脳裏に鮮やかに蘇る。然るに、それは我が幼年期（2～3歳頃）の、しかも我が記憶から完全に消えていた「3本の木の下での運命的情景」であった。

...その「千木の語元解明」が意味する処は、強いては「我が国の言葉（日本語）の始まりをも解明出来る」と言う事に繋がります。然して、その「千木の語元解明の瞬間」、時間の隔たりを無にするかの如く我が記憶から全く消えていた彼の出来事の情景が瞬く間に蘇ってきたのでありました。其れは私が3歳に成った頃の事、「彼の3本の木の黄色い花の木の下で」（何時もの遊び場に生息していた）の場景で在ります。然るに、其の日の其の時の出来事の記憶が何時しか消滅していたのであるが、此处を根底に記憶を辿れば、母が私の質問の執拗さに呆れて口を利かなくなった事を思い出した。それで、それ以後、執拗な質問はしない事を我が心に誓っていた事をも思い出した次第です。然して、此の事が何時しか我が脳裏に潜むCommandとなり、私に追い込みをしかけていたのであった事に気が付いた。その無意識界からの追い込みの正体の存在に初めて気が付いた時、時折、湧き上がってきていた内面からの言葉、即ち...「自分しか出来ない事」...の意味は、「日本語の始まりを究明せよ」との事だったとして、此处に確と認識した次第であります。

...然して、其の夕刊の冒頭記事に遭遇するに至った経緯は、「2回目のbychance（際会）」にありました。つまり、彼の和美さん夫婦（新婚）に、近所の蕎麦店（屋号＝蕎麦処力／チカラ）で偶然に出会う事となる。其の彼女と店内ですれ違った際（呟き語／murmur）に、誰にも気づかれないような小さな声で「リップニナッテ」と言っていると、彼女が呟いた事を私は聴き逃さなかった。此れを契機として、我が生活環境を一新する事と致しました。

...つまり此の時、ハッと気が付いた事とは、「未だ我がインナートリップの旅（自分探しの旅）の途中」にあるにも拘わらず、其の初心的な事が疎かになっていた事だった。従って、其の遅れを取りもどすべくは新たな環境に身を置く事だと言う考えに行き着いた次第です。従って、其れ迄の我が仕事の委託先を替える決心をした。其の結果、「新た成る突破口」が開かれる事と成る。つまり「良き運命の道は待っていては駄目」と言う事を実行したのであります。然るに、其の新た成る「突破口」とは、我が仕事の委託先を替えてから数年後の事。行きつけの近所の蕎麦店（屋号＝チカラ）にて何時もの如く夕刊を読んでいると...彼の哲学者の記事に遭遇（offset的）した事にあります。後に思えば、その「突破口」とは、「我がインナートリップの旅（自分探しの旅）の出口」だった事に気が付いた。そして、その出口を見付けた処が、その哲学者の記事に言う「鳥居の語元解明の研究」であって、その結果、「千木の語元解明」に繋がったので在りました。

...次の段階に於いては「筆者説・第2次的研究」と位置付け、其の研究の重要な参考文献としては『DeadSeaScroll』（死海巻物／文書・1947年発見）といたします。

...従って、その【死海文書】（巻物）が書かれた時代に遡る処の古代西洋史に関連する文書が、我が研究の中心と成りました。その我が研究方式は、従来の「日本古代史研究法式」、乃ち、『古事記』、『日本書紀』中心の研究法式ではありません。何故かと言えば...「日本国家の起元（起源の意では在りません）は解るはずがない」...等の、マイナス志向的研究を前提にしたような従来の研究では埒が明かないと考えたからです。然るに、筆者独自の当研方式は、先ず...「日本国家の起元は既に解明済み」...と言う事を前提として、早い話が「元始ヤマト国家思想のRoots解明」に対する研究として着手すると共に、未だ「考古学的証拠」を提示出来ない儘に在る「超・古代史研究法式」や、又、古代ユダヤ民族の捕囚に関しては、其の歴年史の年代を混同しての「日本・ユダヤ同祖論」、又、「失われた十種族論」等の説と、我が独学的研究方式は異説成るもので在り、其の研究の方向性は全く違っていている故、誤解無きよう、宜しくお願い致します。

...尚、其の昔、秀真研究の第一人者である松本義之助氏に対しても、当研究（筆者自説）法式の違いを伝えた経緯（昭和62年）を以て、「日本古代文字文献研究会」（松本義之助氏／主宰・古文献）とは、既に、決別致しております。

...当（筆者自説）研究の本旨に於ける方向性と致しましては、〔世界史／ユダヤ民族史〕の中に派生した【Mesia来臨思想】に起因する【唯一・神明様式】を通じ、「21世紀に於ける【1神教】（monotheism）の在り方」に焦点を当てた其の第一歩として、先ず、『DeadSeaScroll／死海文書』の内容を取り込む事と致しました。此の文書の発見（1947年＝昭和22年）迄は、其の文書に書かれていた内容は闇の中に在った事が明かされています。然るに、此の文書を隠し残した【Qumran Sect】（クムラン・秘儀教義宗団）が、我が国の【元始・ヤマト文字言葉】を創ったとする自説の裏付けとして...【Qumran.Sect／Japanese.Etymology】...つまり、其の復元的図表として【創世記基点&神武紀元暦図】を作成しました。然して、「ヤマト国家思想」の根元追求を意味表す言語としては、取り敢えず...

「Jerusalem.Ascension.of.Japanese.only.one.shrine.Exist」（エルサレム昇天&伊勢神宮唯1神明様式の厳存的証明）として表記する事と致しました。

...当説、「日本・開闢神話&神武東征物語」の創案は、「DeadSeaScroll／死海巻物／11Q Melcht」中にあります。その文書（原案）解読を以て為す第一義は、【Japan、original、word】、乃ち、【唯一神明造】（伊勢神宮）の形状を以て説明出来ますが、具体的解読法式は、現在は秘密と致します故、公表は差し控えます。而して、当説の公表的発表を進めてくれた【天王寺会・北村氏】の義を受け、houpag（ホームペーヅ）を開設しました。そして【完成・創世記基点&神武起元歴図】（2011年3月31日・Home page掲載）を、其のHome pageに投稿しました。

...然して、当、図表完成報告に至る迄（彼女に学ぶ心を教えてもらってから）の、我が能動的根元を、今、思いやれば、やはり、当時、もう二度と会えないと思っていた矢先、又しても偶然的な【際会・bychance】に起因し、彼の「呟き」的「murmur／リップニナッテ」（すれ違い際の呟き語）の語意を、必至に聴き逃さず、そし心機一転、新たな展開を模索した処に、彼の夕刊記事（鳥居の語元に関連する）との接点場所が、自動的に選択されていた次第であった。それで、そこを研究の第一歩と為し、図書館利用の開始を以て、彼の【黄色い花の名称】を、羽曳野市立図書館（43歳）の植物図鑑（写真）にて始めて【ハマボウの花】（黄槿／沖縄名・ユウナ）の名称を知るに至りました。その後（44歳頃）の交通事故（41歳）による後遺症も少し癒えた頃、再び当研究の続きを開始するに当り、彼女の言葉（呟き／murmur）の成就を、心に誓った事が、当自説の元初的到達地点に辿り着いたのだと思う次第であります。

...【千木&鳥居の語元】解明記...

...「1986年」（昭和61年）の毎日新聞夕刊（文化欄）記事...その記事の冒頭語句（某哲学者説）を要約すれば...「寡聞にして～鳥居の語元に定説無し」...等の意味が記述されていました。其の、深意的冒頭語句に対し、あたかも喉が渇いていたかの如く、一気に水を飲み込むが如くに、其の語意の深意を一気に吸収し、同時に、「私のインナートリップの旅」（約10年を経過）に終止符を打つと同時に、冒頭語句の深意を以て【鳥居／千木】の語元究明に着手しました。

...其の翌年春（昭和62年）、【千木】の語元解明を果たし、【千木】の語根の特定を以て【創造神社儘文字・

立証学】（仮称）的仮説に立脚すれば、其の検索法式が容易に抄（ハカド）る事となり、遂に【死海文書】（1947年発見）の中から、『日本書紀』記載されている「神武東征物語の元案」を探り出しました。其の元案の証明と為すのが『日本書紀』の「神武31年条」に記載されている【ヤマト思想】の元点的名称（**袍図莽句爾**／秀真国）に関連する【**pesher**／學術用語／史実を過去に重ねる方法】を以て探り出せば、【唯一神明（造）様式】（伊勢神宮）の現存（厳存？...Exist）的証明と成ります。

...然るに、【**Mesia**来臨 思想宗団】、つまり【**Qumran Sect**】（クムラン・秘儀教義宗団）のトップグループの人達が創案した【**pesher** 文字】（ホツマ文字／カミ代文字）の厳存証明と致しましては、【鳥居】の形状、そして【唯一神明様式】の【伊勢神宮】に設置されている【角刺・千木】の形状を以て証明する事が出来る。然るに、「鳥居の形状」は、【ホツマ文字】の「シとキ」が元形である。そして【伊勢神宮】の【角刺・千木】の形状は、その呼称（チギ）、その儘（ママ）、【ホツマ文字】の「チとキ」文字の組み合わせ文字（モノグラム）が元形で在る。

...自説...【元始YAMATO文字言葉／起元解明】を以て、筆者の研究方式は、筆者独自研究によるものであり、従来の【日本・古代史研究】、又、「超・古代史研究」、そして「日・ユ／同祖論」等とは、全く根本的に相違する故を此処に表明致します。

...然るに、当説に言う【原初・ヤマト文字言葉】の、その語根解説法式（**Japan original word**）のその基点地と致しますのは、**Alphabet** 発祥地、乃ち、地中海沿岸文化圏の神話思想を有す【**Qumran Sect**】（クムラン・秘儀教義宗団）が居住していた古代ユダヤ民族の地（カナン）等と致します。

...其の昔、エゼキエルの預言（B,C, 6世紀初頭頃）に始まり、又、「エノク書・思想」（B,C,1世紀）等にかかる極東崇拝的願望を抱き、意図的に極東方面へ移動した末、辿り着いた島（現在の日本国）に於いて、【日之本】（ヤマト／袍図莽／ホツマ）を冠する国（**東日本**地域を先ず拠点とした）を創建したのであります。

...「漢字以前・我が国に文字が無かった」とする従来説は成り立ちません。然るに、当説に言う【元始・ヤマト文字言葉】の痕跡を、【仮名／字】（カナ＝カミ代の文字が語元である）と考えれば、『旧約聖書』の「**アブラハム**に与えられた地...**Phoenicia**／フェニキア」を意味する「**Canaan**」（カナン）をも意味する【カミ・名】が語元（語源の意ではありません）と成る。

...又、我が日本（ヤマト＝アキツ／ホツマと同義語）に言う【日之本・カミヨ物語】の【カミ】の語意は、漢字の【神】の意では無く、【上】（カミ）の語意が正しい。つまり、漢字の【神】の字元は「地神」（下）を意味表す文字だからでもある。

...その我が国に言う【カミ／上】の存在的、その確認は方法は、【唯一神明様式】に取り込まれている【角刺・千木】（V／ヴィーの字形）の形状にある。つまり、その形状は【**AHVH**】（ユダヤ教のカミを意味表す聖4文字＝テトラグラマトン）の存在（**厳存**／Exist）を示唆しているからである。

home page—【<http://w01.tp1.jp/~a098477294/>】—(ホームページ)

電子メール—dvd464236@hb.tp1.jp.com

Google電子メール「erusaremu464@gmail.com」

...幼少時に受けとった**Command**、乃ち、【内意的・支配言語】（我が無意識下にインプットされた言語）に対する使命感に従い、黙々歩き続け、其の途中、多くの人達（北村正信氏の後押し等）に助けられた末（自説完成報告迄）、現在に至り得たことに対し、此の文面を以て感謝の意とさせていただきます。

...そんな今（65歳）、過去を振り返れば、孤独的環境の儘に歩いていたならば、当然、今日的な結果に至っておらず、若し、彼の女性との「二度目のbychance」が無かったならば、今頃の私は、「何処かで野垂れ死に」の運命を辿っていたであろう事は間違いありません。

...而して、此の研究の糸口（keyPoint）となった【鳥居&千木】の語根発見に至った経緯を、ストーリー的に、文書に纏め、某投稿募集の出版社に応募（昭和63年＝1988年）した、其の投稿文書の表題が、乃ち、『ハマボウ（黄槿）の花の下で』と標題したのでありました。其の、ハマボウ（黄槿）の木が生息出来る環境（絶滅危惧種／塩生植物）を考えれば、日本海側（佐賀県の伊万里湾）での生息は、**稀**（南方海岸塩泥地に多く生息する）であり、其の【**稀なる木**】が、幸運にも我が家の直ぐ側に生息していたことが、我が運命の道の第一歩であった。つまり、その「花の美しさ」に驚き、【**木**】の語元追求に拘り続け、その拘りは、何時しか我が無意識下に潜むが、やがて【千木】の語根を掴み取った時、我が幼少時（浜辺の一軒家・瓦製造業）の、「黄槿の木の下」での出来事が蘇った。乃ち、幼少時は、其の「黄色い花を咲かせていた3本の木の下」が、我が独りだけの遊び場でありました。

...又、小学2年の音楽（音楽の教科書は買えなかった）の時間に、チラッと聞いた彼のメロディーも、我が心の友（支え）に成っていて、其のメロディーは何時も私の頭の中に流れてきて、我が焦る心を何時も静めてくれました。然し、その曲名、歌詞、題名を知らず、惟、モヤモヤとした時間が長い年月を経た今（**65歳**）、ヤット、そのメロディーの曲名を探り当てました。その曲名は...【シモネッティ作曲・マドリガル／羊飼いの】でありました。

...然して、我が幼少時（小学1年生の時）、「一瞬の鋭線」に因って、我が脳裏の中にインプットされた**Command**（内意的・支配言語）に対し、「**我が将来...何処かで何かが待っている**」と思い続けた彼の、「秘密言葉の意味」を唯、宛もなく訪ね歩き、その今（2011年3月31日）、その責任を終えたと思えば、彼の【**黄色い花（黄槿）の下**】での数々の思い出、又、特に憂鬱な時に限って我が脳裏に、何時も流れてきた、快いメロディー（**マドリガル**）は、どん底に陥りながらも...「我が、辿らねば為らぬ幻の道」...を、手探りで探しめぐんでいた当時を思い起こせば、彼の「黄色い花との思い出」。そして彼のメロディー（題名は知らなかった）は、「我が幻の道探しに、しがみつく手足」を支え続けてくれていたのであった。そう考えれば、「**音楽は腹の満たしもにならず**」と、私の母親は言っていたが、姉（長女・節子）が、何時も歌いながら教えてくれた童謡、唱歌、旅情歌等は、我が生涯に於いては、心の支に成ってしまし。然して、「**東日本・極大地震・巨大津波発生**」後の、今後、「日本人としての**Identity**を求めよう」とすれば、少なくとも...「日本語の言葉の始まりを知る」...と言う考え方も、その選択肢の1つではないだろうか、私は此処に思う次第であります。

...著作権者...小島・宏（平成23年＝2011／03／31／Friday）に記す...

...

X（キリスト）思想の日本建国創建史

<http://p.booklog.jp/book/112133>

著者 :小 島 宏

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/erusaremu464/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/112133>

電子書籍プラットフォーム : パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社トゥ・ディファクト

...以下／参考文献一覧...

.....以下【追記】（平成28年＝2016/07/28・木曜）...【主な参考文献・一覧】（順は不順です）...

...【主 な 参 考 文 献 ・ 一 覧】（他にも多々在りますが、特に重要視した参考文献）...

『増補改訂秀真伝大物主家の日本建国史』（吾郷清彦＝訳・新國民社発売...昭和57年8月29日）

『図説・古代オリエント事典』大英博物館版（編者⇒ピョートル・ビエンコウスキ&アランミラード・監訳者⇒池田裕（ユタカ）・山田重雄・翻訳者⇒池田潤（ジユン）・山田恵子・山田雅道（マサミチ）・東洋書林 2004/07/日本発売）

『弥生時代の大阪湾沿岸』（河内地域史・弥生篇...村川行弘&小林博・篇）大阪経済法科大学出版部発行

『大阪遺跡』（編者...財団法人大阪市文化財協会・KK創元社発行）

『八尾市史』（竹淵＝タコチ神社由緒書＝光正寺文書...八尾市史・78～83ページ）

『大阪府史』（第1巻・古代篇）大阪府発行（昭和53年8月10日...第3刷）

『死海文書のすべて』ジェームス・C・ブアンダーカム著...秦（ハタ）・剛平＝訳／青土社発行

『死海文書』高橋正雄著（講談社発行）

『初期アルファベット』ジョン・ヒーラー著（矢島・文夫＝日本語版監修者／学藝書林発行）

『文字の世界史』ルイ＝ジャン・カルベエ著（矢島・文夫監＝訳／河出書房発行）

『図説ギリシア語聖書の写本』B.M.メッツガー著（土岐健治監訳／教文館発行）

『粘土に書かれた歴史』E・キエラ著（板倉勝正＝訳／岩波新書発行）

『日本書紀上・下巻新訂増補／国史大系1』（黒坂勝美＝編輯／吉川弘文館発行）

『釈日本紀新訂増補／国史大系』（黒坂勝美＝編輯／吉川弘文館発行）

『日本書紀私記新訂増補／国史大系』（黒坂勝美＝編輯／吉川弘文館発行）

『神道五部書新訂増補／国史大系』（黒坂勝美＝編輯／吉川弘文館発行）

『風土記』新訂増補／国史大系』（黒坂勝美＝編輯／吉川弘文館発行）

『元暦校本萬葉集・巻第一』（小松茂美=監修／二玄社発行）

『改訂・史籍集覧第二十三冊...〔二中歴／廉中抄〕』（大阪府立図書館...閲覧書）

『楔形文字（クサビガタモジ）がむすぶ・古代オリエント都市の旅』（小林登志子著／日本放送出版協会発行）

『萬葉集』...「佐竹昭広／山田英雄／工藤力男／大谷雅夫／山崎福（ヨシ）之...校注」・岩波書店発行

『続（シヨク）日本紀（ギ）』（青木和夫／稲岡耕二／笹山晴生／白藤禮（ノリ）幸...校注・岩波書店発行）

『支那通史』那珂通世著...和田清（セイ）訳・岩波書店発行）

『神代の文字・昭和17年発行』宮崎小八郎著（霞ヶ関書房発行）

『ペールを脱いだカバラ』S・L・マグレガー・メイザース著（半田・各=訳／国書刊行会発行）

『古代海部氏の系図』（新版・2004/09/05/...金久与市著・学生社発行）

『暦』熊田忠亮著（至文堂発行／昭和32年再版）

『暦をつくった人々』ディヴィッド・E・ダンカン著（松浦俊輔訳／河出書房発行）

「ユークリッド『原論』とは何か」齊藤著（岩波書店発行）

『秦始皇帝』（中華民国・出版社発行／isbn 7-5080-4）

『後漢書上・下』（中華民国・出版社発行／isv 7-80520-458-6）

『三国志上・下』（中華民国・出版社発行／isbn -80520-215-x）

『淮南子』（中華民国・北京燕山出版社発行／isbn 7-5402-0014-6）

『東アジア民族史1』（井上・秀雄=訳注=他／平凡社発行）

『日本建築史序説増補第二版』太田博太郎著（彰国社発行）

『ユダヤ人の歴史』ポール・ジョンソン著(石田友雄 =監修／徳間書店発行)

『ユダヤ古代史』...古代ユダヤ人...ヨセフス著...秦（ハタ）剛平 =訳／筑摩書房発行

『聖書外典偽典・旧約偽典』（左近淑.土岐健治.柴田善家.森安達也.石川耕一郎 =訳／教文館発行）

『聖書外典偽典・旧約偽典（エノク書／ヨベル書）』訳者...村岡崇光（教文館発行）

『ラテン語とギリシア語』風間喜代三著（三省堂発行）

『旧約聖書外典』関根正雄編...訳者（関根正雄／新見宏／講談社発行）

『カバラ...(ユダヤ神秘思想の系譜)』神崎総一著（青土社発行）

『生活の古典・民俗学入門』牧田茂著（角川書店発行）

『物語・ユダヤ人の歴史』レイモンド・シェインドリン著（高木圭訳／中央公論新社発行）

『古史微解題記(三巻)／神字日文傳』（平田篤胤著）

『日本古代文字考上下』（落合直澄著）大阪府立図書館

『嘉永刪定神代文字考』鶴峯戊申著（八幡書店発行）

『神伝鹿占秘事記』（群馬県所蔵資料）

『西域文明史概論・西域文化史』岡田 亨（トオル...東洋文庫545...平凡社発行）

『風土記』訳者...吉野 裕（ユタカ）...東洋文庫145...平凡社発行

『風土記』日本古典文学大系 2 ...№6884（岩波書店発行）

『世界の文字の図典』編者...世界の文字研究会（吉川弘文館発行）

『古語拾遺』校注者...西宮一民（カズタミ）...岩波書店発行

『エウセビオス「教会史」（上・下）』秦（hata）剛平（gohei）=訳（講談社学術文庫本...講談社発行）

『西洋占星術の歴史』訳者書（A・ビショ／O・ディルク訳...山本啓二訳／恒星社厚生閣発行）

『イエスのミステリー』バーバラ・スーリング著（高尾利数訳／日本放送出版協会発行）

『穆天子伝』（筆者小島,宏の知人で中国古代史&歴史学者である郝祥満氏者から頂いたコピー）

『令集解(リョウノシュウゲ)』（大宝令...公式例№21）

『雲南からの道』健三郎...編（講談社発行）

『地名の世界地図』編集者...21世紀研究会（文藝春秋発行）

『古今和歌集』校注...窪田章一郎（角川書店発行）

『古事記祝詞』校注...倉野憲司／武田祐吉（羽曳野市立図書館4110／岩波書店発行）

『山海教（センガイキョウ...中国古代の神話世界）』訳者...高馬三良（平凡社発行）

『扶桑略記（石本奥書）』（羽曳野市立図書館）

『神道集』訳者...貴志正造（平凡社発行）

『吉備真備』宮田史彦著（編集者...日本歴史学会体表者児玉幸多／吉川弘文館発行）

『神信仰の生成・上巻』ゼエデルブローム著（三枝義夫訳／岩波書店発行）

『コラーンとハディースの根本教義』編輯：ニサル・アフマド（イスラミックセンタージャパン発行）

『魏志倭人伝の考古学』佐原真（マコト...財団法人 歴史民族博物館振興会発行）
『アイヌ考古学』宇田川洋（ヒロシ）著...教育社発行
『日本精神文化体系・第五巻（神代口欠）』編集者代表...藤田徳太郎（金星堂発行・昭和10年）
『ギリシア・ローマの盛衰』（村上堅太郎・長谷川博隆・高橋秀...講談社学術発行）太陽の国
『櫻男行状』笹部 新太郎著（双流社発行）
『古代海部氏の系図』（新版）...金子与市著／学生社発行...

...此の続きは後日と致します...